２０２７年度

岡山大学大学院教育学研究科入試
専門職学位課程 教職実践専攻
修　士　課　程 教育科学専攻

第１期・第２期・第３期

学 生 募 集 要 項

岡山大学大学院教育学研究科

問い合わせ先　岡山大学教育学系教務学生グループ
所在地　　〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目１番１号
電　話　　（086）251-7604

※平日 8 時 30 分～17 時 00 分（土,日,祝日を除く）
2026 年 8 月 12 日（水）～8 月 17 日（月）は夏季一斉休業
2026 年 12 月 29 日（火）～2027 年 1 月 1 日（金）は年末年始休業となります。

大学院課程教育における方針

（アドミッション・ポリシー，カリキュラム・ポリシー，ディグリー・ポリシー）

修士課程　https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/freetext/education-policies/file/policy01-1.pdf

専門職学位課程　https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/freetext/education-policies/file/policy01-2.pdf

入学者選抜日程の概要

専門職学位課程　教職実践専攻

期　別	入 試 区 分	入学定員	募集人員	出願期間	試 験 日	合格者発表	入学手続
第１期	推薦入試 現職教員入試（自己推薦型） 一般入試　※1 (学校教員養成特別プログラム，養護教諭養成特別プログラムを含む)	45 人	30 人程度	8 月 18 日(火) ～ 8 月 24 日(月)	9月 26 日(土)	10 月 9 日(金)	12 月 3 日（木） ～ 12 月 4 日（金）
第２期	一般入試　※1 (学校教員養成特別プログラム，養護教諭養成特別プログラムを含む) 現職教員入試		15 人程度	1 月 4 日(月) ～ 1 月 8 日(金)	2 月 6 日(土)	2 月 12 日(金)	2 月 19 日(金) ～ 2 月 22 日(月)
第３期	一般入試　※1 (学校教員養成特別プログラム，養護教諭養成特別プログラムを含む) 現職教員入試		若干人	2 月 15 日(月) ～ 2 月 16 日(火)	3 月 6 日(土)	3 月 12 日(金)	3 月 16 日(火) ～ 3 月 17 日(水)

修士課程　教育科学専攻

期　別	学位	入 試 区 分	入学定員	募集人員	出願期間	試 験 日	合格者発表	入学手続
第１期	修士（教育学）	推薦入試 外国人留学生入試 一般入試	37 人	25 人程度	8 月 18 日(火) ～ 8 月 24 日(月)	9月 26 日(土)	10 月 9 日(金)	12 月 3 日（木） ～ 12 月 4 日（金）
	修士（教育データサイエンス）	推薦入試 外国人留学生入試 一般入試		5 人程度				
第２期	修士（教育学）	外国人留学生入試 一般入試		7 人程度	1 月 4 日(月) ～ 1 月 8 日(金)	2 月 6 日(土)	2 月 12 日(金)	2 月 19 日(金) ～ 2 月 22 日(月)
	修士（教育データサイエンス）	外国人留学生入試 一般入試		若干人				
第３期 ※2	修士（教育学）	一般入試		若干人	2 月 15 日(月) ～ 2 月 16 日(火)	3 月 6 日(土)	3 月 12 日(金)	3 月 16 日(火) ～ 3 月 17 日(水)
	修士（教育データサイエンス）	一般入試		若干人				

※１　専門職学位課程において実施する一般入試は，学校教員養成特別プログラム，養護教諭養成特別プログラム（いずれも３年制）の募集を含みます。

※２　修士課程の第３期入試は，第１期入試及び第２期入試の募集人員（教育データサイエンス学位プログラムにおいては５人）を充足しなかった場合に実施します。遅くとも第２期入試の合格発表日（２月１２日（金））までには，実施の有無を，以下のホームページにより周知を行いますので，必ず確認してください。

試験に関する重要なお知らせが生じた場合は，以下のホームページにより周知を行いますので，必ず確認してください。

URL　https://edu.okayama-u.ac.jp（岡山大学教育学研究科ホームページ）

岡山大学大学院教育学研究科　概要等について

専門職学位課程

１．概要

教職大学院は，教育現場の課題について理論と実践の架橋・往還を通して高度にマネジメントし遂行できる総合的・実践的な力量（高度教育実践力）を備えた高度専門職業人としての教員の養成を目的としています。

教職大学院では，「共通科目」「選択科目」「学校における実習」を開設しますが，主に「共通科目」と「選択科目（５領域）」で課題解決に活用できる実践的理論を修得し，「学校における実習」でリアリティのある教育課題と向き合いながら，「教育実践研究（選択科目）」と連動させることで，理論に裏打ちされた実践ができるようにするとともに，他の教師・学校が活用できる「教育実践研究報告書」として言語化できるようにします。

また，通常の２年制のほか，教員免許状を持たない方を対象とした３年制（＊）の学校教員養成特別プログラム及び養護教諭免許状を持たない方を対象とした３年制（＊）の養護教諭養成特別プログラムがあります。

学校教員養成特別プログラムは，学校や地域が抱える教育課題を発見し，分析，改善するリーダー的な教員となる資質・能力の育成と高度化を目指しています。大学院教育学研究科教職実践専攻（教職大学院）を修了することにより，小学校教諭及び中学校教諭の専修免許状を取得することが可能となります。

養護教諭養成特別プログラムは，学校保健経営の専門家として学校・地域のリーダーとなる養護教諭養成の高度化を目的としています。大学院教育学研究科教職実践専攻（教職大学院）を修了することにより，養護教諭専修免許状を取得することが可能となります。

＊入学前に取得している資格や修得している科目等の状況によって，３年を超えた就学が必要な場合があります。

２．研究内容・取得可能学位

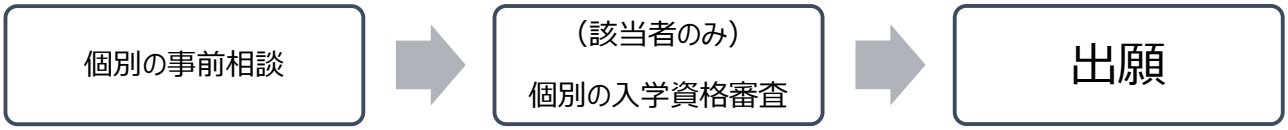
専攻	研究内容	取得可能学位
教職実践専攻	「分析力・解釈力」「企画力・提案力」「評価力」「マネジメント力」「実践的展開力」の５つの高度教育実践力を備えた「アクション・リサーチャーとしての教師」を養成する。この高度教育実践力は，初任期から中堅，ベテランのどの職能段階でも大切なので，学部新卒学生と現職教員学生が共に履修できるが，職能段階に応じて高度教育実践力の質や比重，解決すべき教育課題が変わるため，同じ科目でも職能発達に応じて修得すべき高度教育実践力の質や比重は異なる。特に選択科目は，対象とする教育課題の解決に必要な高度教育実践力を修得できるように履修する。このような学びを通して，学部新卒学生は主に学習指導や学級経営などを通して学校改善に参画する「初任期リーダー」，現職教員学生は主に学習指導や学年・学級経営，生徒指導などで指導的役割を担う「ミドルリーダー」と主に高い視座から学校や地域の課題を捉え直し学校づくりや地域づくりを推進する「学校リーダー」を目指す。	教職修士 （専門職）

３．出願フローチャート

Ⅰ．２年制（通常）



Ⅱ．学校教員養成特別プログラム，養護教諭養成特別プログラム（いずれも３年制）



※個別の事前相談及び個別の入学資格審査については，６０ページを参照してください。

修士課程

１．概要

本研究科の修士課程には「教育学学位プログラム」と「教育データサイエンス学位プログラム」の２つの学位プログラムがあります。

「教育学学位プログラム」では，教育の新しい価値を探究し，世の中の基盤となる教育科学の可能性を深く追究するとともに，教育科学と情報科学についての理解を深め，ICT 教育に関する高度な汎用的能力を身につけることを目標とします。

「教育データサイエンス学位プログラム」では，教育とデータサイエンスに関する深い専門的知識を持ち，ICT・DS 力を組み合わせた高度な課題解決能力と転用可能な技術(トランスファラブルスキル)をもとに，DX 時代の教育の新たな可能性を見出す力を身につけることを目標とします。

学修者は，履修モデルを参照しながら，目的や専門に応じて科目等を履修し，専門性や実践力を身につけます。入試は，それぞれの目標に沿った受験内容になっています。

２．研究内容・取得可能学位

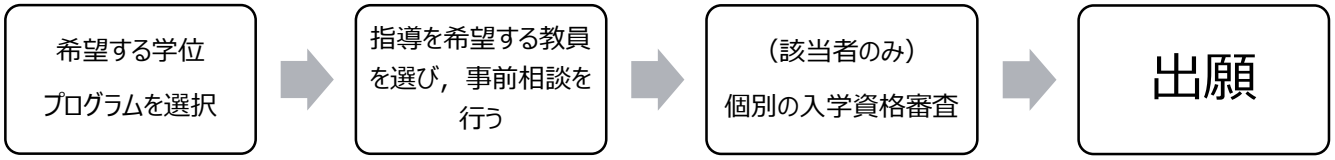
1)教育学学位プログラム

専攻	研究内容	取得可能学位
教育科学専攻	教育並びに関連諸領域に関する高度な専門的知識と教育実践力，GIGA スクールや ICT 環境に関する汎用的な知識を学ぶ。あわせて，地域社会や国際社会が直面している諸課題を実証的・体系的に統合して深く理解し，科学的な観点から批判的に捉え直す専門的な手法を修得する。諸課題の根底にある本質的な課題を多角的・多面的に捉えるとともに対応可能な解決案を立案し，新たな価値創造のために積極的に行動できる人材を養成する。	修士（教育学）

2)教育データサイエンス学位プログラム

専攻	研究内容	取得可能学位
教育科学専攻	教育並びに関連諸領域に関する深い知識を基盤としながら，数理・データサイエンス，AI 関連諸領域に関する専門的理論やデザイン思考，多様なデータ解析法を学ぶ。その上で，我々を取り巻く社会情勢・国内外の諸課題を科学的観点から捉え直して諸課題の解決に取り組むための有益な手法を修得する。学域や専門領域を超えた協働による講義・演習を通して，データ駆動型社会を積極的に牽引する人材を養成する。	修士（教育データサイエンス）

３．出願フローチャート



※指導を希望する教員については，６６ページを参照してください。
※個別の入学資格審査については，６０ページを参照してください。

専門職学位課程 教職実践専攻　第１期・第２期・第３期　学生募集要項

Ⅰ　専門職学位課程 教職実践専攻 推薦入試‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥７
１　募集人員
２　出願資格
３　出願手続
４　受験票の交付
５　入学者選抜方法等
６　合格者発表
７　入学手続
８　その他

Ⅱ　専門職学位課程 教職実践専攻 現職教員入試(自己推薦型)‥‥‥‥‥‥‥‥‥１３
１　募集人員
２　出願資格
３　出願手続
４　受験票の交付
５　入学者選抜方法等
６　合格者発表
７　入学手続
８　その他

Ⅲ　専門職学位課程 教職実践専攻 現職教員入試‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥１９
１　募集人員
２　出願資格
３　出願手続
４　受験票の交付
５　入学者選抜方法等
６　合格者発表
７　入学手続
８　その他

Ⅳ　専門職学位課程 教職実践専攻 一般入試‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥２５
１　募集人員
２　出願資格
３　出願手続
４　受験票の交付
５　入学者選抜方法等
６　合格者発表
７　入学手続
８　その他

修士課程 教育科学専攻　第１期・第２期・第３期　学生募集要項

Ⅴ　修士課程 教育科学専攻 推薦入試・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３３
1　募集人員
2　出願資格
3　出願手続
4　受験票の交付
5　入学者選抜方法等
6　合格者発表
7　入学手続
8　その他

Ⅵ　修士課程 教育科学専攻 外国人留学生入試・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４０
1　募集人員
2　出願資格
3　出願手続
4　受験票の交付
5　入学者選抜方法等
6　合格者発表
7　入学手続
8　その他

Ⅶ　修士課程 教育科学専攻 一般入試・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４８
1　募集人員
2　出願資格
3　出願手続
4　受験票の交付
5　入学者選抜方法等
6　合格者発表
7　入学手続
8　その他

共 通 事 項

Ⅷ　入学検定料支払の流れ……５７

Ⅸ　出願にあたっての個別の事前相談……６０

Ⅹ　出願資格における個別の入学資格審査……６０

ⅩⅠ　障がい等のある方の出願……６１

ⅩⅡ　教職実践専攻における標準修業年限の変更について……６１

ⅩⅢ　教職実践専攻における「学校における実習科目」の免除について……６１

ⅩⅣ　教職実践専攻における「岡山大学教職大学院ラーニングポイント制」について……６２

ⅩⅤ　教育方法・履修方法の特例及び長期履修制度について……６２

ⅩⅥ　入学料及び授業料……６５

ⅩⅦ　修士課程教育科学専攻　教員教育研究分野一覧……６６

ⅩⅧ　岡山大学大学院教育学研究科へのアクセス……６９

岡山大学教育学部・大学院教育学研究科のホームページアドレス
https://edu.okayama-u.ac.jp
教育学研究科パンフレット（大学院案内）
https://edu.okayama-u.ac.jp/graduate_school/

Ⅰ　専門職学位課程 教職実践専攻 推薦入試

1　募 集 人 員

募集人員は，次のとおりです。

※専門職学位課程 教職実践専攻 推薦入試は第１期のみ募集します。

【 第 1 期 】

専　　攻	**推 薦 入 試**	現 職 教 員 入 試（自己推薦型）	一　般 入 試
教職実践専攻	３０人程度		

2　出 願 資 格

教育職員免許法（昭和２４年法律第１４７号）による幼稚園，小学校，中学校，高等学校の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有し（２０２７年３月までに取得見込みを含む。），次の（1）～（3）のいずれかに該当する者

（1）２０２６年４月から２０２７年３月までに大学を卒業又は卒業見込みの者

（2）２０２６年４月から２０２７年３月までに特別支援教育特別専攻科を修了又は修了見込みの者

（3）２０２６年４月から２０２７年３月までに養護教諭特別別科を修了又は修了見込みの者で，２０２７年３月までに２２歳に達しているもの

3　出 願 手 続

（1）出願方法

入学志願者は，角形２号封筒を準備して「（5）出願に必要な書類等」を一括して入れ，封筒の表に所定様式の「出願書類提出先」を貼り付けて，必要事項を明記し，封筒の裏に「提出書類等の確認」を貼り付けてから，出願期間内に必着するよう提出先へ持参又は「簡易書留・速達」として郵送してください。

（2）出願期間

２０２６年８月１８日（火）から８月２４日（月）まで

（注）　持参する場合の受付時間は，9時００分から１７時００分までとします。（土・日・祝日を除く）

郵送する場合は，２０２６年８月２４日（月）１７時００分までに必着としますが，これ以降に到着したものは，２０２６年８月２３日（日）までの消印のあるものに限り受理します。郵便事情等を十分考慮の上，余裕を持って発送してください。

また，発送時に，到着日時を必ず確認しておいてください。

（3）提出先

〒７００－８５３０	岡山市北区津島中三丁目１番１号 岡山大学教育学系教務学生グループ 電話（０８６）２５１－７６０４

（４）出願上の注意

ア　出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。

イ　出願書類のうち外国語による証明書については，日本語の訳文を添付してください。

ウ　出願書類受理後は，いかなる理由があっても返却しません。

エ　出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。

オ　出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は，入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。

カ　改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について,志願票の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できますが，その場合は改姓（名）の日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）を添付してください。

（５）出願に必要な書類等

ア　全員が提出するもの

① 志　願　票 受　験　票 写　真　票	本研究科の所定様式により，入学志願者本人が作成してください。なお，志願票２枚目下部の日付と氏名の記載欄については必ず自筆してください。 また，受験票と写真票については手書きで作成してください。
② 写　　真	縦４cm×横３cm，上半身，無帽，正面向きで出願前３か月以内に撮影した写真２枚を，「志願票」「写真票」の所定欄にのりで貼り付けてください。貼る前に，写真の裏面に志望専攻名と氏名を記入してください。
③ 入学検定料 支払証明書 貼　付　票	３０，０００円（支払手数料が別に必要です。） 入学検定料の支払方法は，入学検定料収納システムにより，コンビニエンスストア，クレジットカード，郵便局・銀行 ATM，ネットバンキングのいずれかでお支払いください。入学検定料の支払確認後，「入学検定料支払証明書」をダウンロードして印刷し，入学検定料支払証明書貼付票の所定欄にのりで貼り付けてください。入学検定料収納システムについては，「**Ⅷ　入学検定料支払の流れ**」（５７ページ）を参照ください。 ＜入学検定料の返還について＞ 次の場合を除き，いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。 1)　入学検定料を支払ったが，出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 2)　入学検定料を誤って二重に支払った場合 3)　下記入学検定料の免除に該当する者が，出願期間内に証明書等の取得が困難なため，入学検定料を支払い，所定の出願手続きを行った場合 ※1)及び 2)の返還にかかる振込手数料は志願者の負担となり，実際の返還額は振込手数料を差し引いた金額となります。 ※返還手続きの申請期限は,当該選抜に係る入学の日の前日までとします。ただし，検定料を納付した日から 3 か月を経過する日がこれより後である場合は，その日までとします。 ＜入学検定料の免除について＞ 本学では,2025 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し，進学機会の確保を図るために，入学検定料免除の措置を講じます。 詳細については，岡山大学大学院教育学研究科ホームページ（https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/）をご確認ください。
④ 志望理由書	本研究科の所定様式により，志望理由及び研究計画等を記入して作成してください。

⑤ 課 題 論 文	「今日の学校課題と目指す教師像」の題名で作成し，本研究科の所定様式に倣い，Ａ４判１枚で作成してください。 （１，２００～１，６００字程度，適宜，図表を含めても構いません。）
⑥推　薦　書	本研究科の所定様式を使用して出身大学の長又は学部長が作成し，厳封したものを提出してください。ただし，岡山大学教育学部の出身者は本研究科の所定様式を使用し，自己推薦で記入の上，提出してください。
⑦ 成績証明書	出身大学の長又は学部長が作成し，厳封したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合，出身大学に編・転入学した場合は，そのすべてにわたり提出してください。 なお，本学在学中の入学志願者は厳封不要です。
⑧卒業（見込） 証　明　書	出身大学の長又は学部長が作成したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合は，そのすべてにわたり提出してください。
⑨教員免許状授与 証明書又は取得 見 込 証 明 書	〔教員免許状を有している入学志願者〕 授与を受けた都道府県教育委員会の発行した教員免許状授与証明書を提出してください。 ※志願票の取得(見込)教員免許状欄に記載したすべての免許状の教員免許状授与証明書を提出してください。 〔教員免許状を取得見込みの入学志願者〕 出身大学の長又は学部長が作成した教員免許状取得見込証明書を提出してください。 ※志願票の取得(見込)教員免許状欄に記載したすべての免許状の教員免許状授与証明書を提出してください。
⑩受 験 票 等 送 付 用 封 筒	市販の長形３号封筒の表に，入学志願者本人の住所，氏名及び郵便番号を明記し，４１０円分（速達料金を含む）の切手を貼ってください。受験票を送付するのに使用します。

イ　必要に応じて提出するもの

⑪住　民　票 の　写　し	日本に在住する外国人の入学志願者は，市区町村長の発行した在留資格・在留期間が明記された証明書を提出してください。

（６）個人情報の利用目的

提出された出願書類等及び記載されている個人情報は，入学者選抜に係る業務に使用します。ただし，入学者については志願票に記載された氏名，性別，生年月日，通知先，出身学校等の個人情報を，本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また，合格者の受験番号，氏名（漢字・カナ）の個人情報については，本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお，入学者のうち，入学料免除申請者，入学料徴収猶予申請者，授業料免除申請者及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等申請者については，入学試験成績及び学業成績証明書を，それぞれの学力判定処理に利用することがあります。

４　受験票の交付

（１）受験票は，２０２６年８月２８日（金）頃本人あてに発送します。
なお，９月４日（金）までに到着しない場合には，次の連絡先に連絡してください。

岡山大学教育学系教務学生グループ　【電話（０８６）２５１－７６０４】

（２）受験票は，試験当日及び入学手続の際に必要となりますので，大切に保管しておいてください。

５　入学者選抜方法等

入学者の選抜は，書類審査及び面接（口述試験を含む。）の結果を総合して行います。

（１）配点

書類審査	面　接 （口述試験を含む。）	計
１００点	４００点	５００点

（２）試験日程

試験日	試験科目	試験時間
２０２６年9月２６日（土）	面　接 （口述試験を含む。）	１２時３０分～１７時００分 終了予定

（３）試験場

岡山大学教育学部講義棟　【岡山市北区津島中三丁目１番１号】

①　ＪＲ岡山駅運動公園口（西口）から「４７」系統の岡電バスで「岡大西門」下車，徒歩５分

②　ＪＲ岡山駅後楽園口（東口）から「１７」「６７」系統のいずれかの岡電バスで「岡大東門」下車，徒歩２分

③　ＪＲ岡山駅後楽園口（東口）から「１６」「２６」「３６」「８６」系統のいずれかの岡電バスで「岡山大学筋」下車，徒歩約１５分

④　ＪＲ津山線「法界院駅」下車，徒歩約１０分

６　合格者発表

合格者の発表は，次のとおり本研究科ホームページに掲載します。
（https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/）

※掲示による合格者発表は行いません。

日　　時	掲示場所
２０２６年１０月９日（金）９時００分の予定	本研究科ホームページ

ア　同日付で合格者には合格通知書等を本人あてに発送します。

イ　合格者発表日から約１週間，合格者の受験番号を掲載します。

ウ　電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

7　入 学 手 続

（1）入学手続方法

詳細は，合格者に別途郵送します。

（2）入学手続期間

２０２６年１２月　３日（木）及び１２月　４日（金）の予定

（3）令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者・令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者登録通知書（写し）の提出について

教職実践専攻（教職大学院）に合格し，令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験・令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験終了後に，令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者・令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者として登録された方は，登録通知書の写しを提出してください。

8　そ の 他

（1）入学料及び授業料

共通事項「Ⅻ 入学料及び授業料」（６５ページ）を参照してください。

（2）修学援助

修学援助の一環として，入学料免除・徴収猶予，授業料免除及び奨学金等の制度があります。

（3）採用候補者名簿への登録の有効期間延長

令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項２２ページより抜粋

令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の結果，採用候補者として登録された者が，大学院等へ進学する場合，採用された校種・職種，教科等の専修免許状取得を条件に，その採用候補者名簿の登録の有効期間を，各大学院等の修業年限に合わせて，修了までの期間分延長することができる。

令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項１３ページより抜粋

大学院又は教職大学院（以下「大学院等」という。）在学者及び大学院等進学予定者に対する特例

採用候補者名簿に登録された者のうち，大学院等在学者及び大学院等進学予定の大学４年生が，大学院等への修学の継続又は進学を希望する場合，以下の①，②のすべての要件に該当することを条件に，本人が岡山市教育委員会に申し出を行い，許可を受けた者に限り，採用候補者名簿登録の有効期間を延長することができる。

① 令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験で採用候補者名簿に登録された校種，教科と同じ校種，教科（小中連携推進枠の採用候補者は小学校，中学校両方）の専修免許状を取得すること。
② 延長する採用候補者名簿登録期間内に大学院修士課程又は教職大学院専門職学位課程を修了し，専修免許状を取得すること。

【延長期間について】

修業年限を限度として，大学院等進学者は２年間，大学院等修学継続者は１年間（修業年限が３年制の大学院等１年生の場合は２年間）とする。また，４年生で大学院１年生の科目を履修

している者等の中で，大学卒業後，１年で修士(*)の学位を取得し，今年度実施の採用試験に合格した場合，１年間の延長が可能。

(*)教職修士（専門職）を含む。

※詳細は令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項，令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項をそれぞれご確認ください。

※他の自治体については，当該教育委員会にお問い合わせの上，ご確認ください。

（４）研究内容に関する相談

入学志願者は研究内容に関して，志望する研究分野の教員に，出願前に相談することができます。教員の研究分野の詳細については，本研究科ホームページから閲覧できます。

（https://edu.okayama-u.ac.jp/graduate_school/staff/）

Ⅱ　専門職学位課程 教職実践専攻 現職教員入試（自己推薦型）

１　募 集 人 員

募集人員は，次のとおりです。

※専門職学位課程 教職実践専攻 現職教員入試（自己推薦型）は第１期のみ募集します。

【 第 1 期 】

専　　攻	推 薦 入 試	**現 職 教 員 入 試（自己推薦型）**	一 般 入 試
教職実践専攻	３０人程度		

２　出 願 資 格

学校教育法に規定する幼稚園・小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校における教職経験を有し現職のまま入学を希望する教員で，次の（１）～（10）のいずれかに該当する者

※臨時的任用者，常勤講師，非常勤講師等期限付任用者は「現職教員入試」の対象外になります。

（１）大学を卒業した者又は２０２７年３月までに卒業見込みの者

（２）学校教育法（昭和２２年法律第２６号）第１０４条第７項の規定により学士の学位を授与された者又は２０２７年３月までに学士の学位を授与される見込みの者

（３）外国において学校教育における１６年の課程を修了した者又は２０２７年３月までに修了見込みの者

（４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者又は２０２７年3月までに修了見込みの者

（５）我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１６年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は２０２７年3月までに修了見込みの者（平成１７年文部科学省告示第９号参照）

（６）外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者又は２０２７年３月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者

（７）専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第１２５条の２第１項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は２０２７年3月までに修了見込みの者（平成１７年文部科学省告示第１６９号参照）

（８）文部科学大臣の指定した者又は２０２７年3月までに該当する見込みの者（昭和２８年文部省告示第５号参照）

（９）学校教育法第１０２条第２項の規定により他の研究科に入学した者で，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科が認めたもの

(10) 本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，２０２７年3月までに２２歳に達しているもの

（注１）「２　出願資格」の(２)に該当する見込みの者とは，次のいずれかの者です。
ア　独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行する学位授与申請受理証明書を提出できる者。
イ　学位規則（昭和２８年文部省令第９号）第６条第１項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で，当該専攻科の修了が見込まれること及び当該者が学士の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期大学長又は高等専門学校長が証明できる者。

（注２）「２　出願資格」の(３)，(４)，(５)，(６)に該当する入学志願者のうち，修学年数が１６年に満たない場合は，出願の前に岡山大学教育学系教務学生グループまで連絡してください。

（注３）「２　出願資格」の(９)，(10)に該当する入学志願者は，出願の前に個別の入学資格審査を行います。出願資格における個別の入学資格審査については６０ページを参照してください。

３　出 願 手 続

（１）出願方法

入学志願者は，角形２号封筒を準備して「（５）出願に必要な書類等」を一括して入れ，封筒の表に所定様式の「出願書類提出先」を貼り付けて，必要事項を明記し，封筒の裏に「提出書類等の確認」を貼り付けてから，出願期間内に必着するよう提出先へ持参又は「簡易書留・速達」として郵送してください。

（２）出願期間

２０２６年8月１８日（火）から8月２４日（月）まで

（注）　持参する場合の受付時間は，９時００分から１７時００分までとします。（土・日・祝日を除く）
郵送する場合は，２０２６年8月２４日（月）１７時００分までに必着としますが，これ以降に到着したものは，２０２６年8月２３日（日）までの消印のあるものに限り受理します。郵便事情等を十分考慮の上，余裕を持って発送してください。
また，発送時に，到着日時を必ず確認しておいてください。

（３）提出先

〒７００－８５３０	岡山市北区津島中三丁目１番１号 岡山大学教育学系教務学生グループ 電話（０８６）２５１－７６０４

（４）出願上の注意

ア　出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
イ　出願書類のうち外国語による証明書については，日本語の訳文を添付してください。
ウ　出願書類受理後は，いかなる理由があっても返却しません。
エ　出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
オ　出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は，入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。
カ　改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について，志願票の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できますが，その場合は改姓（名）の日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）を添付してください。

キ　出願書類の記入にあたっては，あらかじめ，「**Ⅻ　教職実践専攻における「学校における実習科目」の免除について**」（６１ページ）をよく読んでください。

（５）出願に必要な書類等

ア　全員が提出するもの

① 志　願　票 受　験　票 写　真　票	本研究科の所定様式により，入学志願者本人が作成してください。なお，志願票２枚目下部の日付と氏名の記載欄については必ず自筆してください。 また，受験票と写真票については手書きで作成してください。
② 写　　真	縦４cm×横３cm，上半身，無帽，正面向きで出願前３か月以内に撮影した写真２枚を，「志願票」「写真票」の所定欄にのりで貼り付けてください。貼る前に，写真の裏面に志望専攻名と氏名を記入してください。
③ 入学検定料 支払証明書 貼　付　票	３０，０００円（支払手数料が別に必要です。） 入学検定料の支払方法は，入学検定料収納システムにより，コンビニエンスストア，クレジットカード，郵便局・銀行 ATM，ネットバンキングのいずれかでお支払いください。入学検定料の支払確認後，「入学検定料支払証明書」をダウンロードして印刷し，入学検定料支払証明書貼付票の所定欄にのりで貼り付けてください。入学検定料収納システムについては，「**Ⅷ　入学検定料支払の流れ**」（５７ページ）を参照ください。 ＜入学検定料の返還について＞ 次の場合を除き，いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。 1)　入学検定料を支払ったが，出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 2)　入学検定料を誤って二重に支払った場合 3)　下記入学検定料の免除に該当する者が，出願期間内に証明書等の取得が困難なため，入学検定料を支払い，所定の出願手続きを行った場合 ※1)及び 2)の返還にかかる振込手数料は志願者の負担となり，実際の返還額は振込手数料を差し引いた金額となります。 ※返還手続きの申請期限は，当該選抜に係る入学の日の前日までとします。ただし，検定料を納付した日から３か月を経過する日がこれより後である場合は，その日までとします。 ＜入学検定料の免除について＞ 本学では，2025 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し，進学機会の確保を図るために，入学検定料免除の措置を講じます。 詳細については，岡山大学大学院教育学研究科ホームページ（https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/）をご確認ください。
④志望理由書	本研究科の所定様式により，志望理由及び研究計画等を記入して作成してください。
⑤ 課 題 論 文	「今日の学校課題と目指す教師像」の題名で作成し，本研究科の所定様式に倣い，Ａ４判１枚で作成してください。 （１，２００～１，６００字程度，適宜，図表を含めても構いません。）
⑥教育改善報告書 ・研究業績書	本研究科の所定様式にできる限り詳しく具体的に記入して作成したものを提出してください。 研究業績のうち，主要なものについて原本又は該当箇所のコピー（奥付等含む）を添付すること（３点以内）。提出された資料は返却しませ

	ん。返却を希望の方は，返信用切手を貼付した返信用封筒を同封してください。
⑦成績証明書	出身大学の長又は学部長が作成し，厳封したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合，出身大学に編・転入学した場合は，そのすべてにわたり提出してください。
⑧卒業（見込）証明書	出身大学の長又は学部長が作成したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合は，そのすべてにわたり提出してください。
⑨教員免許状授与証明書	授与を受けた都道府県教育委員会の発行した教員免許状授与証明書を提出してください。 ※志願票の取得(見込)教員免許状欄に記載したすべての免許状の教員免許状授与証明書を提出してください。
⑩在職証明書	本研究科の所定様式に証明を受けたものを提出してください。
⑪受験票等送付用封筒	市販の長形３号封筒の表に，入学志願者本人の住所，氏名及び郵便番号を明記し，４１０円分（速達料金を含む）の切手を貼ってください。受験票を送付するのに使用します。

イ　必要に応じて提出するもの

⑫住民票の写し	日本に在住する外国人の入学志願者は，市区町村長の発行した在留資格・在留期間が明記された証明書を提出してください。
⑬学位授与(申請受理)証明書等	「２　出願資格」の（２）に該当する（見込み）入学志願者は，次のものを提出してください。 〔学位を授与された入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請中の入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与申請受理証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請予定の入学志願者〕 短期大学又は高等専門学校長が作成し，厳封した次の証明書を提出してください。 1)　専攻科の修了見込証明書 2)　学位の授与を申請する予定である旨の証明書（様式任意）
⑭入学資格審査結果通知書の写し	「２　出願資格」の（９），(10）に該当する入学志願者は提出してください。
⑮履歴書	「２　出願資格」の（３），（４），（５），（６）に該当する入学志願者は，本研究科の所定様式により，作成してください。なお，日付と氏名の記載欄については必ず自筆ないしは押印をしてください。

（６）個人情報の利用目的

提出された出願書類等及び記載されている個人情報は，入学者選抜に係る業務に使用します。ただし，入学者については志願票に記載された氏名，性別，生年月日，通知先，出身学校等の個人情報を，本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また，合格者の受験番号，氏名（漢字・カナ）の個人情報については，本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお，入学者のうち，入学料免除申請者，入学料徴収猶予申請者，授業料免除申請者及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等申請者については，入学試験成績及び学業成績証明書を，それぞれの学力判定処理に利用することがあります。

4　受験票の交付

（1）受験票は，２０２６年8月２８日（金）頃本人あてに発送します。
なお，９月４日（金）までに到着しない場合には，次の連絡先に連絡してください。

岡山大学教育学系教務学生グループ　【電話（０８６）２５１－７６０４】

（2）受験票は，試験当日及び入学手続の際に必要となりますので，大切に保管しておいてください。

5　入学者選抜方法等

入学者の選抜は，書類審査及び面接(口述試験を含む。)の結果を総合して行います。

（1）配点

書類審査	面　接 （口述試験を含む。）	計
１００点	４００点	５００点

（2）試験日程

試験日	試験科目	試験時間
２０２６年9月２６日（土）	面　接 （口述試験を含む。）	１２時３０分～１７時００分 終了予定

（3）試験場

岡山大学教育学部講義棟　【岡山市北区津島中三丁目１番１号】

① ＪＲ岡山駅運動公園口（西口）から「４７」系統の岡電バスで「岡大西門」下車，徒歩５分
② ＪＲ岡山駅後楽園口（東口）から「１７」「６７」系統のいずれかの岡電バスで「岡大東門」下車，徒歩２分
③ ＪＲ岡山駅後楽園口（東口）から「１６」「２６」「３６」「８６」系統のいずれかの岡電バスで「岡山大学筋」下車，徒歩約１５分
ＪＲ津山線「法界院駅」下車，徒歩約１０分

６　合格者発表

合格者の発表は，次のとおり本研究科ホームページに掲載します。
（https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/）
※掲示による合格者発表は行いません。

日　　時	掲載場所
２０２６年１０月９日（金）９時００分の予定	本研究科ホームページ

ア　同日付で合格者には合格通知書等を本人あてに発送します。
イ　合格者発表日から約１週間，合格者の受験番号を掲載します。
ウ　電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

７　入 学 手 続

（１）入学手続方法
詳細は，合格者に別途郵送します。

（２）入学手続期間

２０２６年１２月　３日（木）及び１２月　４日（金）の予定

８　そ の 他

（１）入学料及び授業料
共通事項「Ⅻ 入学料及び授業料」（６５ページ）を参照してください。

（２）修学援助
修学援助の一環として，入学料免除・徴収猶予，授業料免除及び奨学金等の制度があります。
岡山県教育委員会又は岡山市教育委員会から派遣される公立学校教員が教職大学院に入学した場合は，２年次の授業料の半額を免除する制度があります。

（３）研究内容，修学に関する相談
入学志願者は研究内容，修学（教育方法の特例，長期履修制度を含む）に関して，志望する研究分野の教員に，出願前に相談することができます。
教員の研究分野の詳細については，本研究科ホームページから閲覧できます。
（https://edu.okayama-u.ac.jp/graduate_school/staff/）

Ⅲ　専門職学位課程 教職実践専攻　現職教員入試

１　募 集 人 員

各期ごとの募集人員は，次のとおりです。

※専門職学位課程 教職実践専攻 現職教員入試は第２期及び第３期のみ募集します。

【第２期】

専　　攻	一　般　入　試	**現 職 教 員 入 試**
教職実践専攻	１５人程度	

【第３期】

専　　攻	一　般　入　試	**現 職 教 員 入 試**
教職実践専攻	若干人	

２　出 願 資 格

学校教育法に規定する幼稚園・小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校における教職経験を有し現職のまま入学を希望する教員で，次の（１）～（10）のいずれかに該当する者

※臨時的任用者，常勤講師，非常勤講師等期限付任用者は「現職教員入試」の対象外になります。

（１）大学を卒業した者又は２０２７年３月までに卒業見込みの者

（２）学校教育法（昭和２２年法律第２６号）第１０４条第７項の規定により学士の学位を授与された者又は２０２７年３月までに学士の学位を授与される見込みの者

（３）外国において学校教育における１６年の課程を修了した者又は２０２７年３月までに修了見込みの者

（４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者又は２０２７年３月までに修了見込みの者

（５）我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１６年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は２０２７年３月までに修了見込みの者（平成１７年文部科学省告示第９号参照）

（６）外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者又は２０２７年３月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者

（７）専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第１２５条の２第１項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は２０２７年３月までに修了見込みの者（平成１７年文部科学省告示第１６９号参照）

（８）文部科学大臣の指定した者又は２０２７年３月までに該当する見込みの者（昭和２８年文部省告示第５号参照）
（９）学校教育法第１０２条第２項の規定により他の研究科に入学した者で，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科が認めたもの
(10) 本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，２０２７年３月までに２２歳に達しているもの

（注１）「２　出願資格」の(２)に該当する見込みの者とは，次のいずれかの者です。
ア　独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行する学位授与申請受理証明書を提出できる者。
イ　学位規則（昭和２８年文部省令第９号）第６条第１項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で，当該専攻科の修了が見込まれること及び当該者が学士の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期大学長又は高等専門学校長が証明できる者。
（注２）「２　出願資格」の(３)，(４)，(５)，(６)に該当する入学志願者のうち，修学年数が１６年に満たない場合は，出願の前に岡山大学教育学系教務学生グループまで連絡してください。
（注３）「２　出願資格」の(９)，(10) に該当する入学志願者は，出願の前に個別の入学資格審査を行います。出願資格における個別の入学資格審査については６０ページを参照してください。

３　出 願 手 続

（１）出願方法

入学志願者は，角形２号封筒を準備して「（５）出願に必要な書類等」を一括して入れ，封筒の表に所定様式の「出願書類提出先」を貼り付けて，必要事項を明記し，封筒の裏に「提出書類等の確認」を貼り付けてから，出願期間内に必着するよう提出先へ持参又は「簡易書留・速達」として郵送してください。

（２）出願期間

【第２期】２０２７年１月　４日（月）から１月　８日（金）まで

【第３期】２０２７年２月１５日（月）から２月１６日（火）まで

（注）持参する場合の受付時間は，９時００分から１７時００分までとします。（土・日・祝日を除く）
郵送する場合は，それぞれ
【第２期】２０２７年１月　８日（金）１７時００分まで
【第３期】２０２７年２月１６日（火）１７時００分まで
に必着としますが，これ以降に到着したものは，それぞれ
【第２期】２０２７年１月　７日（木）
【第３期】２０２７年２月１５日（月）
までの消印のあるものに限り受理します。郵便事情等を十分考慮の上，余裕をもって発送してください。
また，発送時に，到着日時を必ず確認しておいてください。

（３）提出先

〒７００－８５３０　岡山市北区津島中三丁目１番１号
岡山大学教育学系教務学生グループ
電話（０８６）２５１－７６０４

（４）出願上の注意

ア　出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。

イ　出願書類のうち外国語による証明書については，日本語の訳文を添付してください。

ウ　出願書類受理後は，いかなる理由があっても返却しません。

エ　出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。

オ　出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は，入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。

カ　改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について，志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できますが，その場合は改姓（名）の日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）を添付してください。

キ　出願書類の記入に当たっては，あらかじめ，「**Ⅻ　教職実践専攻における「学校における実習科目」の免除について**」（６１ページ）をよく読んでください。

（５）出願に必要な書類等

ア　全員が提出するもの

① 志　願　票 受　験　票 写　真　票	本研究科の所定様式により，入学志願者本人が作成してください。なお，志願票２枚目下部の日付と氏名の記載欄については必ず自筆してください。 また，受験票と写真票については手書きで作成してください。
② 写　　真	縦４cm×横３cm，上半身，無帽，正面向きで出願前３か月以内に撮影した写真２枚を，「志願票」「写真票」の所定欄にのりで貼り付けてください。貼る前に，写真の裏面に志望専攻名と氏名を記入してください。
③ 入学検定料 支払証明書 貼　付　票	３０，０００円（支払手数料が別に必要です。） 入学検定料の支払方法は，入学検定料収納システムにより，コンビニエンスストア，クレジットカード，郵便局・銀行 ATM，ネットバンキングのいずれかでお支払いください。入学検定料の支払確認後，「入学検定料支払証明書」をダウンロードして印刷し，入学検定料支払証明書貼付票の所定欄にのりで貼り付けてください。入学検定料収納システムについては，「**Ⅷ　入学検定料支払の流れ**」（５７ページ）を参照ください。 ＜入学検定料の返還について＞ 次の場合を除き，いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。 1)　入学検定料を支払ったが，出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 2)　入学検定料を誤って二重に支払った場合 3)　下記入学検定料の免除に該当する者が，出願期間内に証明書等の取得が困難なため，入学検定料を支払い，所定の出願手続きを行った場合 ※1)及び 2)の返還にかかる振込手数料は志願者の負担となり，実際の返還額は振込手数料を差し引いた金額となります。 ※返還手続きの申請期限は，当該選抜に係る入学の日の前日までとします。ただし，検定料を納付した日から３か月を経過する日がこれより後である場合は，その日までとします。 ＜入学検定料の免除について＞ 本学では，2025 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し，進学機会の確保を図るために，入学検定料免除の措置を講じます。 詳細については，岡山大学大学院教育学研究科ホームページ（https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/）をご確認ください。

④ 志望理由書	本研究科の所定様式により，志望理由及び研究計画等を記入して作成してください。
⑤ 課題論文	「今日の学校課題と目指す教師像」の題名で作成し，本研究科の所定様式に倣い，Ａ４版１枚で作成してください。 （１，２００～１，６００字程度，適宜，図表を含めても構いません。）
⑥ 職務実績報告書	本研究科の所定様式により，作成してください。
⑦ 成績証明書	出身大学の長又は学部長が作成し，厳封したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合，出身大学に編・転入学した場合は，そのすべてにわたり提出してください。
⑧ 卒業（見込）証明書	出身大学の長又は学部長が作成したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合は，そのすべてにわたり提出してください。
⑨ 教員免許状授与証明書	授与を受けた都道府県教育委員会の発行した教員免許状授与証明書を提出してください。 ※志願票の取得(見込)教員免許状欄に記載したすべての免許状の教員免許状授与証明書を提出してください。
⑩ 在職証明書	本研究科の所定様式に証明を受けたものを提出してください。
⑪ 受験票等送付用封筒	市販の長形３号封筒の表に，入学志願者本人の住所，氏名及び郵便番号を明記し，４１０円分（速達料金を含む）の切手を貼ってください。受験票を送付するのに使用します。

イ　必要に応じて提出するもの

⑫ 住民票の写し	日本に在住する外国人の入学志願者は，市区町村長の発行した在留資格・在留期間が明記された証明書を提出してください。
⑬ 学位授与(申請受理)証明書等	「２　出願資格」の（２）に該当する（見込み）入学志願者は，次のものを提出してください。 〔学位を授与された入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請中の入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与申請受理証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請予定の入学志願者〕 短期大学又は高等専門学校長が作成し，厳封した次の証明書を提出してください。 1)　専攻科の修了見込証明書 2)　学位の授与を申請する予定である旨の証明書（様式任意）
⑭ 入学資格審査結果通知書の写し	「２　出願資格」の（９），(10）に該当する入学志願者は提出してください。
⑮ 履歴書	「２　出願資格」の（３），（４），（５），（６）に該当する入学志願者は，本研究科の所定様式により，作成してください。なお，日付と氏名の記載欄については必ず自筆ないしは押印をしてください。

（６）個人情報の利用目的

提出された出願書類等及び記載されている個人情報は，入学者選抜に係る業務に使用します。

ただし，入学者については志願票に記載された氏名，性別，生年月日，通知先，出身学校等の個人情報を，本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。
また，合格者の受験番号，氏名（漢字・カナ）の個人情報については，本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。
なお，入学者のうち，入学料免除申請者，入学料徴収猶予申請者，授業料免除申請者及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等申請者については，入学試験成績及び学業成績証明書を，それぞれの学力判定処理に利用することがあります。

４　受験票の交付

（１）受験票は，
【第２期】２０２７年１月１４日（木）頃
【第３期】２０２７年２月１７日（水）頃
に本人あてに発送します。
なお，それぞれ
【第２期】２０２７年１月２１日（木）
【第３期】２０２７年２月２４日（水）
までに到着しない場合には，次の連絡先に連絡してください。

岡山大学教育学系教務学生グループ　【電話（０８６）２５１－７６０４】

（２）受験票は，試験当日及び入学手続の際に必要となりますので，大切に保管しておいてください。

５　入学者選抜方法等

入学者の選抜は，書類審査，小論文及び面接(口述試験を含む。)の結果を総合して行います。

（１）配点

書類審査	小論文	面　接 （口述試験を含む。）	計
１００点	１００点	３００点	５００点

（２）試験日程

試験日	試験科目	試験時間
【第２期】 ２０２７年２月　６日（土）	小論文	９時３０分～１１時００分
【第３期】 ２０２７年３月　６日（土）	面　接 （口述試験を含む。）	１２時３０分～１７時００分 終了予定

（３）試験場

岡山大学教育学部講義棟　【岡山市北区津島中三丁目１番１号】

① ＪＲ岡山駅運動公園口（西口）から「４７」系統の岡電バスで「岡大西門」下車，徒歩５分
② ＪＲ岡山駅後楽園口（東口）から「１７」「６７」系統のいずれかの岡電バスで「岡大東門」下車，徒歩２分

③　ＪＲ岡山駅後楽園口（東口）から「１６」「２６」「３６」「８６」系統のいずれかの岡電バスで「岡山大学筋」下車，徒歩約１５分
④　ＪＲ津山線「法界院駅」下車，徒歩約１０分

６　合格者発表

合格者の発表は，次のとおり本研究科ホームページに掲載します。
（https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/）
※掲示による合格者発表は行いません。

日　　時	掲載場所
【第２期】２０２７年２月１２日（金）　９時００分の予定 【第３期】２０２７年３月１２日（金）１３時００分の予定	本研究科ホームページ

ア　同日付で合格者には合格通知書等を本人宛に発送します。
イ　合格者発表日から約１週間，合格者の受験番号を掲載します。
ウ　電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

７　入 学 手 続

（１）入学手続方法
詳細は，合格者に別途郵送します。

（２）入学手続期間

【第２期】２０２７年２月１９日（金）及び２月２２日（月）の予定
【第３期】２０２７年３月１６日（火）及び３月１７日（水）の予定

８　そ の 他

（１）入学料及び授業料
共通事項「Ⅻ 入学料及び授業料」（６５ページ）を参照してください。

（２）修学援助
修学援助の一環として，入学料免除・徴収猶予，授業料免除及び奨学金等の制度があります。
岡山県教育委員会又は岡山市教育委員会から派遣される公立学校教員が教職大学院に入学した場合は，２年次の授業料の半額を免除する制度があります。

（３）研究内容，修学に関する相談
入学志願者は研究内容，修学（教育方法の特例，長期履修制度を含む）に関して，志望する研究分野の教員に，出願前に相談することができます。
教員の研究分野の詳細については，本研究科ホームページから閲覧できます。
（https://edu.okayama-u.ac.jp/graduate_school/staff/）

Ⅳ　専門職学位課程 教職実践専攻 一般入試

１　募 集 人 員

各期ごとの募集人員は，次のとおりです。
※専門職学位課程において実施する一般入試は，学校教員養成特別プログラム，
　養護教諭養成特別プログラム（いずれも３年制）の募集を含みます。

【第１期】

専　　攻	推 薦 入 試	現 職 教 員 入 試（自己推薦型）	**一　般 入 試**
教職実践専攻 （学校教員養成特別プログラム，養護教諭養成特別プログラムを含む）	３０人程度		

【第２期】

専　　攻	**一　般　入　試**	現 職 教 員 入 試
教職実践専攻 （学校教員養成特別プログラム，養護教諭養成特別プログラムを含む）	１５人程度	

【第３期】

専　　攻	**一　般　入　試**	現 職 教 員 入 試
教職実践専攻 （学校教員養成特別プログラム，養護教諭養成特別プログラムを含む）	若干人	

２　出 願 資 格

出願資格は，３種類（２年制及び３年制）あります。よく内容を確認してください。

【２年制（通常）】

教育職員免許法（昭和２４年法律第１４７号）による幼稚園，小学校，中学校，高等学校の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有し（２０２７年３月までに取得見込みを含む。），次の（１）～（10）のいずれかに該当する者

【学校教員養成特別プログラム（３年制）】

本プログラムへの入学志願者は個別の事前相談を行います。詳細は６０ページを参照してください。

特定分野に関する高い専門性を備え，教育職員免許法（昭和２４年法律第１４７号）による専修免許状又は一種免許状を有しない者で，２０２７年３月までに２２歳に達し，次の（１）～（10）のいずれかに該当するもの

（※１）　特定分野に関する高い専門性とは，例えば，カウンセラー，ソーシャルワーカー，社会教育士，保育士，学校事務職員，ＮＧＯ・ＮＰＯ従事者，地域魅力化スタッフ，学校ボランティア等の経験を指します。

【養護教諭養成特別プログラム（３年制）】

本プログラムへの入学志願者は個別の事前相談を行います。詳細は６０ページを参照してください。

教育職員免許法（昭和２４年法律第１４７号）による養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有しない者で，次の（１）～（10）のいずれかに該当するもの

（※１） 次の（１）の大学は，教員養成系以外の大学を指します。

（※２） 次の(10)の個別の入学資格審査における対象者は，短期大学又は専修学校の専門課程（修業年限２年以上）を卒業し（見込みを含む。），２０２７年３月までに２２歳に達している者を指します。

（１）大学を卒業した者又は２０２７年３月までに卒業見込みの者

（２）学校教育法（昭和２２年法律第２６号）第１０４条第７項の規定により学士の学位を授与された者又は２０２７年３月までに学士の学位を授与される見込みの者

（３）外国において学校教育における１６年の課程を修了した者又は２０２７年３月までに修了見込みの者

（４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者又は２０２７年３月までに修了見込みの者

（５）我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１６年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は２０２７年３月までに修了見込みの者(平成１７年文部科学省告示第９号参照)

（６）外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者又は２０２７年３月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者

（７）専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第１２５条の２第１項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は２０２７年３月までに修了見込みの者（平成１７年文部科学省告示第１６９号参照）

（８）文部科学大臣の指定した者又は２０２７年３月までに該当する見込みの者（昭和２８年文部省告示第５号参照）

（９）学校教育法第１０２条第２項の規定により他の研究科に入学した者で，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科が認めたもの

(10) 本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，２０２７年３月までに２２歳に達しているもの

（注１）「２　出願資格」の（２）に該当する見込みの者とは，次のいずれかの者です。

ア　独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行する学位授与申請受理証明書を提出できる者。

イ　学位規則（昭和２８年文部省令第９号）第６条第１項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で，当該専攻科の修了が見込まれること及び当該者が学士の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期大学長又は高等専門学校長が証明できる者。

（注２）「２　出願資格」の（３），（４），（５），（６）に該当する入学志願者のうち，修学年数が１６年に満たない場合は，出願の前に岡山大学教育学系教務学生グループまで連絡してください。

（注３）「２　出願資格」の（９），（10）に該当する入学志願者は，出願の前に個別の入学資格審査を行います。出願資格における個別の入学資格審査については６０ページを参照してください。

３　出 願 手 続

（１）出願方法

入学志願者は，角形２号封筒を準備して「（５）出願に必要な書類等」を一括して入れ，封筒の表に所定様式の「出願書類提出先」を貼り付けて，必要事項を明記し，封筒の裏に「提出書類等の確認」を貼り付けてから，出願期間内に必着するよう提出先へ持参又は「簡易書留・速達」として郵送してください。

（２）出願期間

【第１期】２０２６年８月１８日（火）から８月２４日（月）まで

【第２期】２０２７年１月　４日（月）から１月　８日（金）まで

【第３期】２０２７年２月１５日（月）から２月１６日（火）まで

（注）　持参する場合の受付時間は，９時００分から１７時００分までとします。（土・日・祝日を除く）
郵送する場合は，それぞれ

【第１期】２０２６年８月２４日（月）１７時００分まで
【第２期】２０２７年１月　８日（金）１７時００分まで
【第３期】２０２７年２月１６日（火）１７時００分まで

に必着としますが，これ以降に到着したものは，それぞれ

【第１期】２０２６年８月２３日（日）
【第２期】２０２７年１月　７日（木）
【第３期】２０２７年２月１５日（月）

までの消印のあるものに限り受理します。郵便事情等を十分考慮の上，余裕をもって発送してください。

また，発送時に，到着日時を必ず確認しておいてください。

（３）提出先

〒７００－８５３０　岡山市北区津島中三丁目１番１号
岡山大学教育学系教務学生グループ
電話（０８６）２５１－７６０４

（４）出願上の注意

ア　出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。

イ　出願書類のうち外国語による証明書については，日本語の訳文を添付してください。

ウ　出願書類受理後は，いかなる理由があっても返却しません。

エ　出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。

オ　出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は，入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。

カ　改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について，志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できますが，その場合は改姓（名）の日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）を添付してください。

（５）出願に必要な書類等

ア　全員が提出するもの

① 志　願　票 受　験　票 写　真　票	本研究科の所定様式により，入学志願者本人が作成してください。なお，志願票２枚目下部の日付と氏名の記載欄については必ず自筆してください。 また，受験票と写真票については手書きで作成してください。
② 写　　真	縦４cm×横３cm，上半身，無帽，正面向きで出願前３か月以内に撮影した写真２枚を，「志願票」「写真票」の所定欄にのりで貼り付けてください。貼る前に，写真の裏面に志望専攻名と氏名を記入してください。
③ 入学検定料 支払証明書 貼　付　票	３０，０００円（支払手数料が別に必要です。） 入学検定料の支払方法は，入学検定料収納システムにより，コンビニエンスストア，クレジットカード，郵便局・銀行 ATM，ネットバンキングのいずれかでお支払いください。入学検定料の支払確認後，「入学検定料支払証明書」をダウンロードして印刷し，入学検定料支払証明書貼付票の所定欄にのりで貼り付けてください。入学検定料収納システムについては，「**Ⅷ　入学検定料支払の流れ**」（５７ページ）を参照ください。 ＜入学検定料の返還について＞ 次の場合を除き，いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。 1)　入学検定料を支払ったが，出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 2)　入学検定料を誤って二重に支払った場合 3)　下記入学検定料の免除に該当する者が，出願期間内に証明書等の取得が困難なため，入学検定料を支払い，所定の出願手続きを行った場合 ※1)及び 2)の返還にかかる振込手数料は志願者の負担となり，実際の返還額は振込手数料を差し引いた金額となります。 ※返還手続きの申請期限は，当該選抜に係る入学の日の前日までとします。ただし，検定料を納付した日から 3 か月を経過する日がこれより後である場合は，その日までとします。 ＜入学検定料の免除について＞ 本学では，2025 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し，進学機会の確保を図るために，入学検定料免除の措置を講じます。 詳細については，岡山大学大学院教育学研究科ホームページ（https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/）をご確認ください。
④ 志望理由書	本研究科の所定様式により，志望理由及び研究計画等を記入して作成してください。
⑤ 課題論文	「今日の学校課題と目指す教師像」の題名で作成し，本研究科の所定様式に倣い，A４版１枚で作成してください。 （１，２００～１，６００字程度，適宜，図表を含めても構いません。）
⑥ 成績証明書	出身大学の長又は学部長が作成し，厳封したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合，出身大学に編・転入学した場合は，そのすべてにわたり提出してください。なお，本学在学中の入学志願者は厳封不要です。

⑦ 卒業（見込）証明書	出身大学の長又は学部長が作成したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合は，そのすべてにわたり提出してください。
⑧ 教員免許状授与証明書又は取得見込証明書	〔教員免許状を有している入学志願者〕 授与を受けた都道府県教育委員会の発行した教員免許状授与証明書を提出してください。 ※志願票の取得(見込)教員免許状欄に記載したすべての免許状の教員免許状授与証明書を提出してください。 〔教員免許状を取得見込みの入学志願者〕 出身大学の長又は学部長が作成した教員免許状取得見込証明書を提出してください。 ※志願票の取得(見込)教員免許状欄に記載したすべての免許状の教員免許状授与証明書を提出してください。
⑨ 受験票等送付用封筒	市販の長形３号封筒の表に，入学志願者本人の住所，氏名及び郵便番号を明記し，４１０円分（速達料金を含む）の切手を貼ってください。受験票を送付するのに使用します。

イ　必要に応じて提出するもの

⑩ 住民票の写し	日本に在住する外国人の入学志願者は，市区町村長の発行した在留資格・在留期間が明記された証明書を提出してください。
⑪ 学位授与(申請受理)証明書等	「２　出願資格」の（２）に該当する（見込み）入学志願者は，次のものを提出してください。 〔学位を授与された入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請中の入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与申請受理証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請予定の入学志願者〕 短期大学又は高等専門学校長が作成し，厳封した次の証明書を提出してください。 1)　専攻科の修了見込証明書 2)　学位の授与を申請する予定である旨の証明書（様式任意）
⑫ 入学資格審査結果通知書の写し	「２　出願資格」の（９），(10) に該当する入学志願者は提出してください。
⑬ 履歴書	「２　出願資格」の（３），（４），（５），（６）に該当する入学志願者は，本研究科の所定様式により，作成してください。なお，日付と氏名の記載欄については必ず自筆ないしは押印をしてください。

（６）個人情報の利用目的

提出された出願書類等及び記載されている個人情報は，入学者選抜に係る業務に使用します。

ただし，入学者については志願票に記載された氏名，性別，生年月日，通知先，出身学校等の個人情報を，本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また，合格者の受験番号，氏名（漢字・カナ）の個人情報については，本学授業料債権管理事

務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。
なお，入学者のうち，入学料免除申請者，入学料徴収猶予申請者，授業料免除申請者及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等申請者については，入学試験成績及び学業成績証明書を，それぞれの学力判定処理に利用することがあります。

4　受験票の交付

（1）受験票は，
【第１期】２０２６年８月２８日（金）頃
【第２期】２０２７年１月１４日（木）頃
【第３期】２０２７年２月１７日（水）頃
に本人あてに発送します。
なお，それぞれ
【第１期】２０２６年９月　４日（金）
【第２期】２０２７年１月２１日（木）
【第３期】２０２７年２月２４日（水）
までに到着しない場合には，次の連絡先に連絡してください。

岡山大学教育学系教務学生グループ　【電話（０８６）２５１－７６０４】

（2）受験票は，試験当日及び入学手続の際に必要となりますので，大切に保管しておいてください。

5　入学者選抜方法等

入学者の選抜は，書類審査，小論文及び面接（口述試験を含む。）の結果を総合して行います。
（1）配点

書類審査	小論文	面　接 （口述試験を含む。）	計
１００点	２００点	２００点	５００点

（2）試験日程

試験日	試験科目	試験時間
【第１期】 ２０２６年9月２６日（土） 【第２期】 ２０２７年2月　６日（土） 【第３期】 ２０２７年3月　６日（土）	小論文	9時３０分～１１時３０分
	面　接 （口述試験を含む。）	１２時３０分～１７時００分 終了予定

（3）試験場

岡山大学教育学部講義棟　【岡山市北区津島中三丁目１番１号】

① ＪＲ岡山駅運動公園口（西口）から「４７」系統の岡電バスで「岡大西門」下車，徒歩５分
② ＪＲ岡山駅後楽園口（東口）から「１７」「６７」系統のいずれかの岡電バスで「岡大東門」下車，徒歩２分
③ ＪＲ岡山駅後楽園口（東口）から「１６」「２６」「３６」「８６」系統のいずれかの

岡電バスで「岡山大学筋」下車，徒歩約１５分
④　ＪＲ津山線「法界院駅」下車，徒歩約１０分

６　合格者発表

合格者の発表は，次のとおり本研究科ホームページに掲載します。
（https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/）
※掲示による合格者発表は行いません。

日　　時	掲載場所
【第１期】２０２６年１０月　９日（金）９時００分の予定 【第２期】２０２７年　２月１２日（金）９時００分の予定 【第３期】２０２７年　３月１２日（金）１３時００分の予定	本研究科ホームページ

ア　同日付で合格者には合格通知書等を本人宛に発送します。
イ　合格者発表日から約１週間，合格者の受験番号を掲載します。
ウ　電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

７　入 学 手 続

（１）入学手続方法

詳細は，合格者に別途郵送します。

（２）入学手続期間

【第１期】２０２６年１２月　３日（木）及び１２月　４日（金）の予定
【第２期】２０２７年　２月１９日（金）及び　２月２２日（月）の予定
【第３期】２０２７年　３月１６日（火）及び　３月１７日（水）の予定

（３）令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者・令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者登録通知書（写し）の提出について

教職実践専攻に合格し，令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験・令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験終了後に，令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者・令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者として登録された方は，登録通知書の写しを提出してください。

８　そ の 他

（１）入学料及び授業料

共通事項「Ⅻ 入学料及び授業料」（６５ページ）を参照してください。

（２）修学援助

修学援助の一環として，入学料免除・徴収猶予，授業料免除及び奨学金等の制度があります。

（3）採用候補者名簿への登録の有効期間延長

令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項２２ページより抜粋

令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の結果，採用候補者として登録された者が，大学院等へ進学する場合，採用された校種・職種，教科等の専修免許状取得を条件に，その採用候補者名簿の登録の有効期間を，各大学院等の修業年限に合わせて，修了までの期間分延長することができる。

令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項１３ページより抜粋

大学院又は教職大学院（以下「大学院等」という。）在学者及び大学院等進学予定者に対する特例

採用候補者名簿に登録された者のうち，大学院等在学者及び大学院等進学予定の大学４年生が，大学院等への修学の継続又は進学を希望する場合，以下の①，②のすべての要件に該当することを条件に，本人が岡山市教育委員会に申し出を行い，許可を受けた者に限り，採用候補者名簿登録の有効期間を延長することができる。

① 令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験で採用候補者名簿に登録された校種，教科と同じ校種，教科（小中連携推進枠の採用候補者は小学校，中学校両方）の専修免許状を取得すること。
② 延長する採用候補者名簿登録期間内に大学院修士課程又は教職大学院専門職学位課程を修了し，専修免許状を取得すること。

【延長期間について】

修業年限を限度として，大学院等進学者は２年間，大学院等修学継続者は１年間（修業年限が３年制の大学院等１年生の場合は２年間）とする。また，４年生で大学院１年生の科目を履修している者等の中で，大学卒業後，１年で修士(*)の学位を取得し，今年度実施の採用試験に合格した場合，１年間の延長が可能。

(*)教職修士（専門職）を含む。

※詳細は令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項，令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項をそれぞれご確認ください。

※他の自治体については，当該教育委員会にお問い合わせの上，ご確認ください。

（4）研究内容に関する相談

入学志願者は研究内容に関して，志望する研究分野の教員に，出願前に相談することができます。

教員の研究分野の詳細については，本研究科ホームページから閲覧できます。

（https://edu.okayama-u.ac.jp/graduate_school/staff/）

Ⅴ　修士課程 教育科学専攻 推薦入試

１　募 集 人 員

募集人員は，次のとおりです。

※修士課程 教育科学専攻 推薦入試は第１期のみ募集します。

【 第 １ 期 】

専　攻 （学位）	**推 薦 入 試**	外国人留学生入試	一 般 入 試
教育科学専攻 （教育学）	２５人程度		
教育科学専攻 （教育データサイエンス）	５人程度		

２　出 願 資 格

次の（１）～（３）のいずれかに該当する者

（１）２０２６年４月から２０２７年３月までに大学を卒業又は卒業見込みの者

（２）２０２６年４月から２０２７年３月までに特別支援教育特別専攻科を修了又は修了見込みの者

（３）２０２６年４月から２０２７年３月までに養護教諭特別別科を修了又は修了見込みの者のうち，次の①～⑩のいずれかに該当する者

① 大学を卒業した者

② 学校教育法（昭和２２年法律第２６号）第１０４条第７項の規定により学士の学位を授与された者又は２０２７年３月までに学士の学位を授与される見込みの者

③ 外国において学校教育における１６年の課程を修了した者

④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者

⑤ 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１６年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（平成１７年文部科学省告示第９号参照）

⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者又は２０２７年３月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者

⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第１２５条の２第１項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（平成１７年文部科学省告示第１６９号参照）

⑧　文部科学大臣の指定した者又は２０２７年３月までに該当する見込みの者（昭和２８年文部省告示第５号参照）

⑨　学校教育法第１０２条第２項の規定により他の研究科に入学した者で，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科が認めたもの

⑩　本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，２０２７年３月までに２２歳に達しているもの

（注１）「２　出願資格」の（３）の②に該当する見込みの者とは，次のいずれかの者です。

ア　独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行する学位授与申請受理証明書を提出できる者。

イ　学位規則（昭和２８年文部省令第９号）第６条第１項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で，当該専攻科の修了が見込まれること及び当該者が学士の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期大学長又は高等専門学校長が証明できる者。

（注２）「２　出願資格」の（３）の③，④，⑤，⑥に該当する入学志願者のうち，修学年数が１６年に満たない場合は，出願の前に岡山大学教育学系教務学生グループまで連絡してください。

（注３）「２　出願資格」の（３）の⑨，⑩に該当する入学志願者は，出願の前に個別の入学資格審査を行います。出願資格における個別の入学資格審査については６０ページを参照してください。

３　出 願 手 続

（１）出願方法

入学志願者は，角形２号封筒を準備して「（５）出願に必要な書類等」を一括して入れ，封筒の表に所定様式の「出願書類提出先」を貼り付けて，必要事項を明記し，封筒の裏に「提出書類等の確認」を貼り付けてから，出願期間内に必着するよう提出先へ持参又は「簡易書留・速達」として郵送してください。

（２）出願期間

２０２６年８月１８日（火）から８月２４日（月）まで

（注）持参する場合の受付時間は，９時００分から１７時００分までとします。（土・日・祝日を除く）
郵送する場合は，２０２６年８月２４日（月）１７時００分までに必着としますが，これ以降に到着したものは，２０２６年８月２３日（日）までの消印のあるものに限り受理します。郵便事情等を十分考慮の上，余裕を持って発送してください。
また，発送時に，到着日時を必ず確認しておいてください。

（３）提出先

〒７００－８５３０	岡山市北区津島中三丁目１番１号 岡山大学教育学系教務学生グループ 電話（０８６）２５１－７６０４

（４）出願上の注意

ア　出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。

イ　出願書類のうち外国語による証明書については，日本語の訳文を添付してください。

ウ　出願書類受理後は，いかなる理由があっても返却しません。

エ　出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。

オ　出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は，入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。

カ　改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について，志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できますが，その場合は改姓（名）の日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）を添付してください。

（５）出願に必要な書類等

ア　全員が提出するもの

① 志　願　票 受　験　票 写　真　票	本研究科の所定様式により，入学志願者本人が作成してください。なお，志願票２枚目下部の日付と氏名の記載欄については必ず自筆してください。 「指導を希望する教員の氏名」欄は必ず記入してください。記入する際は，研究内容等に関して指導を希望する教員と出願前に必ず相談してください。教員の教育研究分野等については，「**教員教育研究分野一覧**」（６５ページ）を参照してください。 また，総合窓口（edsci-grad@okayama-u.ac.jp）へも出願前に相談することができます。相談は余裕を持って出願期間前にお願いします。 なお，指導教員の確定は，入学後になります。 受験票と写真票については手書きで作成してください。
② 写　　真	縦４cm×横３cm，上半身，無帽，正面向きで出願前３か月以内に撮影した写真２枚を，「志願票」「写真票」の所定欄にのりで貼り付けてください。貼る前に，写真の裏面に志望専攻名と氏名を記入してください。
③ 入学検定料 支払証明書 貼　付　票	３０，０００円（支払手数料が別に必要です。） 入学検定料の支払方法は，入学検定料収納システムにより，コンビニエンスストア，クレジットカード，郵便局・銀行 ATM，ネットバンキングのいずれかでお支払いください。入学検定料の支払確認後，「入学検定料支払証明書」をダウンロードして印刷し，入学検定料支払証明書貼付票の所定欄にのりで貼り付けてください。入学検定料収納システムについては，「**Ⅷ　入学検定料支払の流れ**」（５７ページ）を参照ください。 ＜入学検定料の返還について＞ 次の場合を除き，いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。 1)　入学検定料を支払ったが，出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 2)　入学検定料を誤って二重に支払った場合 3)　下記入学検定料の免除に該当する者が，出願期間内に証明書等の取得が困難なため，入学検定料を支払い，所定の出願手続きを行った場合 ※1)及び 2)の返還にかかる振込手数料は志願者の負担となり，実際の返還額は振込手数料を差し引いた金額となります。 ※返還手続きの申請期限は，当該選抜に係る入学の日の前日までとします。ただし，検定料を納付した日から 3 か月を経過する日がこれより後である場合は，その日までとします。 ＜入学検定料の免除について＞ 本学では，2025 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し，進学機会の確保を図るために，入学検定料免除の措置を講じます。 詳細については，岡山大学大学院教育学研究科ホームページ（https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/）をご確認ください。
④ 研究概要調書	本研究科の所定様式により，作成してください。

⑤ 成績証明書	出身大学の長又は学部長が作成し，厳封したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合は，そのすべてにわたり提出してください。なお，本学在学中の入学志願者は厳封不要です。
⑥ 推　薦　書	本研究科の所定様式を使用して出身大学の長又は学部長が作成し，厳封したものを提出してください。ただし，岡山大学教育学部の出身者は本研究科の所定様式を使用し，自己推薦で記入の上，提出してください。
⑦ 卒業（見込）証　明　書	出身大学の長又は学部長が作成したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合は，そのすべてにわたり提出してください。
⑧ 受験票等送付用封筒	市販の長形３号封筒の表に，入学志願者本人の住所，氏名及び郵便番号を明記し，４１０円分（速達料金を含む）の切手を貼ってください。受験票を送付するのに使用します。

イ　必要に応じて提出するもの

⑨ 住　民　票の　写　し	日本に在住する外国人の入学志願者は，市区町村長の発行した在留資格・在留期間が明記された証明書を提出してください。
⑩ 学位授与(申請受理)証明書等	「２　出願資格」の（３）の②に該当する（見込み）入学志願者は，次のものを提出してください。 〔学位を授与された入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請中の入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与申請受理証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請予定の入学志願者〕 短期大学又は高等専門学校長が作成し，厳封した次の証明書を提出してください。 1)　専攻科の修了見込証明書 2)　学位の授与を申請する予定である旨の証明書（様式任意）
⑪ 出願資格を証明する書類等	「２　出願資格」の（３）の⑧に該当する（見込み）入学志願者は，出願資格を証明する書類を提出してください。
⑫ 入学資格審査結果通知書の写し	「２　出願資格」の（３）の⑨，⑩に該当する入学志願者は提出してください。
⑬ 履　歴　書	「２　出願資格」の（３）の③，④，⑤，⑥に該当する入学志願者は，本研究科の所定様式により，作成してください。なお，日付と氏名の記載欄については必ず自筆ないしは押印をしてください。

（６）個人情報の利用目的

提出された出願書類等及び記載されている個人情報は，入学者選抜に係る業務に使用します。ただし，入学者については志願票に記載された氏名，性別，生年月日，通知先，出身学校等の個人情報を，本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また，合格者の受験番号，氏名（漢字・カナ）の個人情報については，本学授業料債権管理事

務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。
なお，入学者のうち，入学料免除申請者，入学料徴収猶予申請者，授業料免除申請者及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等申請者については，入学試験成績及び学業成績証明書を，それぞれの学力判定処理に利用することがあります。

４　受験票の交付

（１）受験票は，２０２６年８月２８日（金）頃本人あてに発送します。
なお，２０２６年９月　４日（金）までに到着しない場合には，次の連絡先に連絡してください。

岡山大学教育学系教務学生グループ　【電話　（０８６）２５１－７６０４】

（２）受験票は，試験当日及び入学手続の際に必要となりますので，大切に保管しておいてください。

５　入学者選抜方法等

入学者の選抜は，書類審査及び面接（口述試験を含む。）の結果を総合して行います。

（１）試験内容

【面接（口述試験を含む。）に関する注意事項】

面接（口述試験を含む。）では，志願者が提出した研究概要調書を基に，志願者が培ってきた専門性及び教育に対する考え方を評価します。

（注１）演奏表現法に関する研究概要調書を提出した志願者は，面接（口述試験を含む。）で任意の１曲の演奏を課します。伴奏者を同伴できない場合は，本専攻で伴奏者を用意しますので，出願書類に伴奏楽譜を添えて提出してください。演奏表現法以外の芸術表現（音楽）や，音楽創造等に関連する研究概要調書を提出した志願者は，面接（口述試験を含む。）で新曲視唱を課します。

（注２）美術に関する研究概要調書を提出した志願者は，面接（口述試験を含む。）で美術に関する研究活動についてのプレゼンテーションを課します。制作した作品，論文，ポートフォリオ等の研究成果物を持参してください。提出作品は当日持参が原則ですが，住所が遠方である等の理由により当日持参が困難な場合は，事前に教育学系教務学生グループへ問い合わせてください。

（２）配点

書類審査	面　接 （口述試験を含む。）	計
１００点	４００点	５００点

（３）試験日程

試験日	試験科目	試験時間
２０２６年９月２６日（土）	面　接 （口述試験を含む。）	１２時３０分～１７時００分 終了予定

（４）試験場

岡山大学教育学部講義棟　【岡山市北区津島中三丁目１番１号】

①　ＪＲ岡山駅運動公園口（西口）から「４７」系統の岡電バスで「岡大西門」下車，徒歩５分

②　ＪＲ岡山駅後楽園口（東口）から「１７」「６７」系統のいずれかの岡電バスで「岡大

東門」下車，徒歩２分
③　ＪＲ岡山駅後楽園口（東口）から「１６」「２６」「３６」「８６」系統のいずれかの岡電バスで「岡山大学筋」下車，徒歩約１５分
④　ＪＲ津山線「法界院駅」下車，徒歩約１０分

６　合格者発表

合格者の発表は，次のとおり本研究科ホームページに掲載します。
（https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/）
※掲示による合格者発表は行いません。

日　　時	掲載場所
２０２６年１０月　９日（金）９時００分の予定	本研究科ホームページ

ア　同日付で合格者には合格通知書等を本人あてに発送します。
イ　合格者発表日から約１週間，合格者の受験番号を掲載します。
ウ　電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

７　入 学 手 続

（１）入学手続方法
詳細は，合格者に別途郵送します。

（２）入学手続期間

２０２６年１２月３日（木）及び１２月４日（金）の予定

（３）令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者・令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者登録通知書（写し）の提出について
教育科学専攻に合格し，令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験・令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験終了後に，令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者・令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者として登録された方は，登録通知書の写しを提出してください。

８　そ の 他

（１）入学料及び授業料
共通事項「Ⅻ 入学料及び授業料」（６５ページ）を参照してください。

（２）修学援助
修学援助の一環として，入学料免除・徴収猶予，授業料免除及び奨学金等の制度があります。

（３）採用候補者名簿への登録の有効期間延長

令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項２２ページより抜粋

令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の結果，採用候補者として登録された者が，大学院等へ進学する場合，採用された校種・職種，教科等の専修免許状取得を条件に，その採用候補者名簿の登録の有効期間を，各大学院等の修業年限に合わせて，修了までの期間分延長することができる。

令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項１３ページより抜粋

大学院又は教職大学院（以下「大学院等」という。）在学者及び大学院等進学予定者に対する特例

採用候補者名簿に登録された者のうち，大学院等在学者及び大学院等進学予定の大学４年生が，大学院等への修学の継続又は進学を希望する場合，以下の①，②のすべての要件に該当することを条件に，本人が岡山市教育委員会に申し出を行い，許可を受けた者に限り，採用候補者名簿登録の有効期間を延長することができる。

① 令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験で採用候補者名簿に登録された校種，教科と同じ校種，教科（小中連携推進枠の採用候補者は小学校，中学校両方）の専修免許状を取得すること。
② 延長する採用候補者名簿登録期間内に大学院修士課程又は教職大学院専門職学位課程を修了し，専修免許状を取得すること。

【延長期間について】
修業年限を限度として，大学院等進学者は２年間，大学院等修学継続者は１年間（修業年限が３年制の大学院等１年生の場合は２年間）とする。また，４年生で大学院１年生の科目を履修している者等の中で，大学卒業後，１年で修士(*)の学位を取得し，今年度実施の採用試験に合格した場合，１年間の延長が可能。

(*)教職修士（専門職）を含む。

※詳細は令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項，令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項をそれぞれご確認ください。

※他の自治体については，当該教育委員会にお問い合わせの上，ご確認ください。

Ⅵ　修士課程 教育科学専攻 外国人留学生入試

１　募 集 人 員

各期ごとの募集人員は，次のとおりです。
※修士課程 教育科学専攻 外国人留学生入試は第１期及び第２期のみ募集します。

【 第 1 期 】

専　攻 (学　位)	推 薦 入 試	**外国人留学生入試**	一 般 入 試
教育科学専攻 (教育学)	２５人程度		
教育科学専攻 (教育データサイエンス)	５人程度		

【 第 2 期 】

専　攻 (学　位)	推 薦 入 試	**外国人留学生入試**	一 般 入 試
教育科学専攻 (教育学)		７人程度	
教育科学専攻 (教育データサイエンス)		若干人	

２　出 願 資 格

次の（1），（2）及び（3）の全てに該当する者

（1）次の①～⑩のいずれかに該当する者

① 大学を卒業した者又は２０２７年３月までに卒業見込みの者

② 学校教育法（昭和２２年法律第２６号）第１０４条第７項の規定により学士の学位を授与された者又は２０２７年３月までに学士の学位を授与される見込みの者

③ 外国において学校教育における１６年の課程を修了した者又は２０２７年３月までに修了見込みの者

④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者又は２０２７年３月までに修了見込みの者

⑤ 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１６年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は２０２７年３月までに修了見込みの者（平成１７年文部科学省告示第９号参照）

⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者又は２０２７年３月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者

⑦　専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第１２５条の２第１項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は２０２７年３月までに修了見込みの者（平成１７年文部科学省告示第１６９号参照）

⑧　文部科学大臣の指定した者又は２０２７年３月までに該当する見込みの者（昭和２８年文部省告示第５号参照）

⑨　学校教育法第１０２条第２項の規定により他の研究科に入学した者で，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科が認めたもの

⑩　本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，２０２７年３月までに２２歳に達しているもの

（２）　日本国籍及び日本における永住資格を有しない者で，出入国管理及び難民認定法において大学院入学資格に支障のない在留資格を有するもの又は有する見込みのあるもの

（３）次のいずれかに該当する者

①　独立行政法人日本学生支援機構が

【第１期】２０２４年　９月２７日以降（試験日の２年前から出願までの間）

【第２期】２０２５年　２月　７日以降（試験日の２年前から出願までの間）

に実施した日本留学試験の日本語科目の成績が２４０点以上の者

②　独立行政法人国際交流基金等が

【第１期】２０２４年　９月２７日以降（試験日の２年前から出願までの間）

【第２期】２０２５年　２月　７日以降（試験日の２年前から出願までの間）

に実施した日本語能力試験 Ｎ１合格又はＮ２の成績が１１２点以上の者

③【第１期】２０２４年　９月２７日以降（試験日の２年前から出願までの間）

【第２期】２０２５年　２月　７日以降（試験日の２年前から出願までの間）

に実施した TOEFL iBT の成績が６１点以上の者

（注１）「２　出願資格」（１）の②に該当する見込みの者とは，次のいずれかの者です。

ア　独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行する学位授与申請受理証明書を提出できる者。

イ　学位規則（昭和２８年文部省令第９号）第６条第１項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で，当該専攻科の修了が見込まれること及び当該者が学士の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期大学長又は高等専門学校長が証明できる者。

（注２）「２　出願資格」（１）の③，④，⑤，⑥に該当する入学志願者のうち，修学年数が１６年に満たない場合は，出願の前に岡山大学教育学系教務学生グループまで連絡してください。

（注３）「２　出願資格」（１）の⑨，⑩に該当する入学志願者は，出願の前に個別の入学資格審査を行います。出願資格における個別の入学資格審査については６０ページを参照してください。

３　出 願 手 続

（１）出願方法

入学志願者は，角形２号封筒を準備して「（５）出願に必要な書類等」を一括して入れ，封筒の表に所定様式の「出願書類提出先」を貼り付けて，必要事項を明記し，封筒の裏に「提出書類等の確認」を貼り付けてから，出願期間内に必着するよう提出先へ持参又は「簡易書留・速達」として郵送してください。

（２）出願期間

【第１期】２０２６年８月１８日（火）から８月２４日（月）まで
【第２期】２０２７年１月　４日（月）から１月　８日（金）まで

（注）持参する場合の受付時間は，９時００分から１７時００分までとします。（土・日・祝日を除く）
郵送する場合は，それぞれ
【第１期】２０２６年８月２４日（月）１７時００分まで
【第２期】２０２７年１月　８日（金）１７時００分まで
に必着としますが，これ以降に到着したものは，それぞれ
【第１期】２０２６年８月２３日（日）
【第２期】２０２７年１月　７日（木）
までの消印のあるものに限り受理します。郵便事情等を十分考慮の上，余裕を持って発送してください。
また，発送時に，到着日時を必ず確認しておいてください。

（３）提出先

〒７００－８５３０	岡山市北区津島中三丁目１番１号 岡山大学教育学系教務学生グループ 電話（０８６）２５１－７６０４

（４）出願上の注意

ア　出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
イ　出願書類のうち外国語による証明書については，日本語の訳文を添付してください。
ウ　出願書類受理後は，いかなる理由があっても返却しません。ただし，日本留学試験等の成績通知書等の原本については，本研究科で確認後速やかに返却します。
エ　出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
オ　出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は，入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。
カ　改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について,志願票の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できますが，その場合は改姓（名）の日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）を添付してください。

（５）出願に必要な書類等

ア　全員が提出するもの

① 志　願　票 受　験　票 写　真　票	本研究科の所定様式により，入学志願者本人が作成してください。なお，志願票２枚目下部の日付と氏名の記載欄については必ず自筆してください。 「指導を希望する教員の氏名」欄は必ず記入してください。記入する際は，研究内容等に関して指導を希望する教員と出願前に必ず相談してください。教員の教育研究分野等については，「**教員教育研究分野一覧**」（６５ページ）を参照してください。 また，総合窓口（edsci-grad@okayama-u.ac.jp）へも出願前に相談することができます。相談は余裕を持って出願期間前にお願いします。 なお，指導教員の確定は，入学後になります。 受験票と写真票については手書きで作成してください。
② 写　　真	縦４cm×横３cm，上半身，無帽，正面向きで出願前３か月以内に撮影した写真２枚を，「志願票」「写真票」の所定欄にのりで貼り付けてください。貼る前に，写真の裏面に志望専攻名と氏名を記入してください。
③ 入学検定料 支払証明書 貼　付　票	３０，０００円（支払手数料が別に必要です。） 入学検定料の支払方法は，入学検定料収納システムにより，コンビニエンスストア，クレジットカード，郵便局・銀行 ATM，ネットバンキングのいずれかでお支払いください。入学検定料の支払確認後，「入学検定料支払証明書」をダウンロードして印刷し，入学検定料支払証明書貼付票の所定欄にのりで貼り付けてください。入学検定料収納システムについては，「**Ⅷ 入学検定料支払の流れ**」（５７ページ）を参照ください。 ＜入学検定料の返還について＞ 次の場合を除き，いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。 1)　入学検定料を支払ったが，出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 2)　入学検定料を誤って二重に支払った場合 3)　下記入学検定料の免除に該当する者が，出願期間内に証明書等の取得が困難なため，入学検定料を支払い，所定の出願手続きを行った場合 ※1)及び 2)の返還にかかる振込手数料は志願者の負担となり，実際の返還額は振込手数料を差し引いた金額となります。 ※返還手続きの申請期限は，当該選抜に係る入学の日の前日までとします。ただし，検定料を納付した日から 3 か月を経過する日がこれより後である場合は，その日までとします。 ＜入学検定料の免除について＞ 本学では，2025 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し，進学機会の確保を図るために，入学検定料免除の措置を講じます。 詳細については，岡山大学大学院教育学研究科ホームページ（https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/）をご確認ください。
④ 研究概要調書	本研究科の所定様式により，作成してください。

⑤ 成績証明書	出身大学の長又は学部長が作成し，厳封したものを提出してください。 複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合，出身大学に編・転入学した場合は，そのすべてにわたり提出してください。 ただし，中国の最終学校の成績証明書は，CSSD（教育部学位与研究生教育发展中心）が運営する CHSI（学信網）への認証申請を必ず行うこと。 <CHSI 認証申請及び認定書（以下「電子認証報告書」という）に関する特記事項> １）中国の大学の成績証明書の電子認証報告書は，CHSI から直接岡山大学へメールにより送付されるものに限り有効です。学生本人が受取り，岡山大学へ提出した電子認証報告書は無効となります。 ２）電子認証報告書が発行されない場合又は電子認証報告書が無効な場合は，入学許可を取り消します。 ３）必ず出願手続をする前に，認証手続を行ってください。認証手続きは，https://www.chsi.com.cn/ より申請し，認証結果の送付先として，岡山大学教育学系教務学生グループのメールアドレス ed-kyomu@adm.okayama-u.ac.jp を指定してください。 ４）電子認証報告書の照合に必要なため，身分証番号を別途メールでお知らせください。
⑥ 卒業（見込）証明書	出身大学の長又は学部長が作成したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合は，そのすべてにわたり提出してください。
⑦ 日本留学試験等の成績通知書等	〔「２　出願資格」の（３）の①に該当する入学志願者〕 独立行政法人日本学生支援機構が 【第１期】２０２４年　9月２７日以降（試験日の２年前から出願までの間） 【第２期】２０２５年　2月　７日以降（試験日の２年前から出願までの間） に実施した日本留学試験の成績通知書のコピー又は日本留学試験のホームページからダウンロードした成績確認書を印刷したもの（いずれも日本語科目が２４０点以上のもの）。なお，対象の日本留学試験を複数回受験した方は，本学の選抜に成績を利用する回の成績通知書のコピー又は成績確認書を提出すること。 〔「２　出願資格」の（３）の②に該当する入学志願者〕 独立行政法人国際交流基金等が 【第１期】２０２４年　9月２７日以降（試験日の２年前から出願までの間） 【第２期】２０２５年　2月　７日以降（試験日の２年前から出願までの間） に実施した日本語能力試験 Ｎ１合格通知書，又はＮ２の成績通知書（１１２点以上のもの）。 〔「２　出願資格」の（３）の③に該当する入学志願者〕 【第１期】２０２４年　9月２７日以降（試験日の２年前から出願までの間） 【第２期】２０２５年　2月　７日以降（試験日の２年前から出願までの間） に実施した TOEFL iBT の Test Taker Score Report（６１点以上のもの）。
⑧ 履歴書	「２　出願資格」の（１）の③，④，⑤，⑥に該当する入学志願者は，本研究科の所定様式により，作成してください。なお，日付と氏名の記載欄については必ず自筆ないしは押印をしてください。
⑨ 受験票等送付用封筒	市販の長形３号封筒の表に，入学志願者本人の住所，氏名及び郵便番号を明記し，４１０円分（速達料金を含む）の切手を貼ってください。受験票を送付するのに使用します。 なお，海外在住者については準備の必要はありません。

イ　必要に応じて提出するもの

⑩ 住　民　票の　写　し	日本に在住する外国人の入学志願者は，市区町村長の発行した在留資格・在留期間が明記された証明書を提出してください。
⑪ 学位授与(申請受理)証明書等	「２　出願資格」の（１）の②に該当する（見込み）入学志願者は，次のものを提出してください。 〔学位を授与された入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請中の入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与申請受理証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請予定の入学志願者〕 短期大学又は高等専門学校長が作成し，厳封した次の証明書を提出してください。 1)　専攻科の修了見込証明書 2)　学位の授与を申請する予定である旨の証明書（様式任意）
⑫　出願資格を証明する書類等	「２　出願資格」の（１）の⑧に該当する（見込み）入学志願者は，出願資格を証明する書類を提出してください。
⑬　入学資格審査結果通知書の写し	「２　出願資格」の（１）の⑨，⑩に該当する入学志願者は提出してください。

（６）個人情報の利用目的

提出された出願書類等及び記載されている個人情報は，入学者選抜に係る業務に使用します。ただし，入学者については志願票に記載された氏名，性別，生年月日，通知先，出身学校等の個人情報を，本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また，合格者の受験番号，氏名（漢字・カナ）の個人情報については，本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお，入学者のうち，入学料免除申請者，入学料徴収猶予申請者，授業料免除申請者及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等申請者については，入学試験成績及び学業成績証明書を，それぞれの学力判定処理に利用することがあります。

４　受験票の交付

（１）受験票は，

【第１期】２０２６年８月２８日（金）頃

【第２期】２０２７年１月１４日（木）頃

に本人あてに発送します。

なお，それぞれ

【第１期】２０２６年９月　４日（金）

【第２期】２０２７年１月２１日（木）

までに到着しない場合には，次の連絡先に連絡してください。

岡山大学教育学系教務学生グループ　【電話　（０８６）２５１－７６０４】

（２）受験票は，試験当日及び入学手続の際に必要となりますので，大切に保管しておいてください。

５　入学者選抜方法等

入学者の選抜は，書類審査，日本留学試験等の成績，小論文及び面接（口述試験を含む。）の結果を総合して行います。

（１） 試験内容

【小論文に関する注意事項】

小論文は，題意をとらえて，論拠を示しつつ，批判的に自分の意見を展開する力を確認します。なお，小論文は，同じ問題が日本語と英語で出題されるので，どちらかを選んで解答します。

【面接（口述試験を含む。）に関する注意事項】

面接（口述試験を含む。）では，志願者が提出した研究概要調書を基に，志願者が培ってきた専門性及び教育に対する考え方を評価します。

（注１）演奏表現法に関する研究概要調書を提出した志願者は，面接（口述試験を含む。）で任意の１曲の演奏を課します。伴奏者を同伴できない場合は，本専攻で伴奏者を用意しますので，出願書類に伴奏楽譜を添えて提出してください。演奏表現法以外の芸術表現（音楽）や，音楽創造等に関連する研究概要調書を提出した志願者は，面接（口述試験を含む。）で新曲視唱を課します。

（注２）美術に関する研究概要調書を提出した志願者は，面接（口述試験を含む。）で美術に関する研究活動についてのプレゼンテーションを課します。制作した作品，論文，ポートフォリオ等の研究成果物を持参してください。提出作品は当日持参が原則ですが，住所が遠方である等の理由により当日持参が困難な場合は，事前に教育学系教務学生グループへ問い合わせてください。

（２）配点

書類審査	日本留学 試 験 等	小論文	面　接 （口述試験を含む。）	計
１００点	１００点	１００点	２００点	５００点

（３）試験日程

試験日	試験科目	試験時間
【第１期】 ２０２６年9月２６日（土） 【第２期】 ２０２７年2月　６日（土）	小論文	９時３０分～１１時３０分
	面　接 （口述試験を含む。）	１２時３０分～１７時００分 終了予定

（４）試験場

岡山大学教育学部講義棟　　【岡山市北区津島中三丁目１番１号】

①　ＪＲ岡山駅運動公園口（西口）から「４７」系統の岡電バスで「岡大西門」下車，徒歩５分

②　ＪＲ岡山駅後楽園口（東口）から「１７」「６７」系統のいずれかの岡電バスで「岡大東門」下車，徒歩２分

③　ＪＲ岡山駅後楽園口（東口）から「１６」「２６」「３６」「８６」系統のいずれかの岡電バスで「岡山大学筋」下車，徒歩約１５分

④　ＪＲ津山線「法界院駅」下車，徒歩約１０分

６　合格者発表

合格者の発表は，次のとおり本研究科ホームページに掲載します。
（https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/）
※掲示による合格者発表は行いません。

日　　時	掲示場所
【第１期】２０２６年１０月　９日（金）９時００分の予定 【第２期】２０２７年　２月１２日（金）９時００分の予定	本研究科ホームページ

ア　同日付で合格者には合格通知書等を本人あてに発送します。
イ　合格者発表日から約１週間，合格者の受験番号を掲載します。
ウ　電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

７　入 学 手 続

（１）入学手続方法
詳細は，合格者に別途郵送します。

（２）入学手続期間

【第１期】２０２６年１２月　３日（木）及び１２月　４日（金）の予定
【第２期】２０２７年　２月１９日（金）及び　２月２２日（月）の予定

８　そ の 他

（１）入学料及び授業料
共通事項「Ⅻ 入学料及び授業料」（６５ページ）を参照してください。

（２）修学援助
修学援助の一環として，入学料免除・徴収猶予，授業料免除及び奨学金等の制度があります。

Ⅶ　修士課程 教育科学専攻 一般入試

１　募 集 人 員

各期ごとの募集人員は，次のとおりです。

【 第 １ 期 】

専　攻 (学　位)	推 薦 入 試	外国人留学生入試	**一 般 入 試**
教育科学専攻 (教育学)	２５人程度		
教育科学専攻 (教育データサイエンス)	５人程度		

【 第 ２ 期 】

専　攻 (学　位)	推 薦 入 試	外国人留学生入試	**一 般 入 試**
教育科学専攻 (教育学)		７人程度	
教育科学専攻 (教育データサイエンス)		若干人	

【 第 ３ 期 】※第１期入試及び第２期入試の募集人員（教育データサイエンス学位プログラムにおいては５人）を充足しなかった場合に実施

専　攻 (学　位)	**一 般 入 試**
教育科学専攻 (教育学)	若干人
教育科学専攻 (教育データサイエンス)	若干人

２　出 願 資 格

次の（１）～（10）のいずれかに該当する者

（１）大学を卒業した者又は２０２７年３月までに卒業見込みの者

（２）学校教育法（昭和２２年法律第２６号）第１０４条第７項の規定により学士の学位を授与された者又は２０２７年３月までに学士の学位を授与される見込みの者

（３）外国において学校教育における１６年の課程を修了した者又は２０２７年３月までに修了見込みの者

（４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者又は２０２７年３月までに修了見込みの者

（５）我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１６年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は２０２７年３月までに修了見込みの者(平成１７年文部科学省告示第９号参照)

（６）外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに

準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者又は２０２７年3月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者

（7）専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第１２５条の２第１項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は２０２７年3月までに修了見込みの者（平成１７年文部科学省告示第１６９号参照）

（8）文部科学大臣の指定した者又は２０２７年3月までに該当する見込みの者（昭和２８年文部省告示第５号参照）

（9）学校教育法第１０２条第２項の規定により他の研究科に入学した者で，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科が認めたもの

(10) 本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，２０２７年3月までに２２歳に達しているもの

（注１）「２　出願資格」の（２）に該当する見込みの者とは，次のいずれかの者です。

ア　独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行する学位授与申請受理証明書を提出できる者。

イ　学位規則（昭和２８年文部省令第９号）第６条第１項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で，当該専攻科の修了が見込まれること及び当該者が学士の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期大学長又は高等専門学校長が証明できる者。

（注２）「２　出願資格」の（３），（４），（５），（６）に該当する入学志願者のうち，修学年数が１６年に満たない場合は，出願の前に岡山大学教育学系教務学生グループまで連絡してください。

（注３）「２　出願資格」の（９），(10)に該当する入学志願者は，出願の前に個別の入学資格審査を行います。出願資格における個別の入学資格審査については６０ページを参照してください。

３　出 願 手 続

（１）出願方法

入学志願者は，角形２号封筒を準備して「（５）出願に必要な書類等」を一括して入れ，封筒の表に所定様式の「出願書類提出先」を貼り付けて，必要事項を明記し，封筒の裏に「提出書類等の確認」を貼り付けてから，出願期間内に必着するよう提出先へ持参又は「簡易書留・速達」として郵送してください。

（２）出願期間

【第１期】２０２６年８月１８日（火）から８月２４日（月）まで

【第２期】２０２７年１月　４日（月）から１月　８日（金）まで

【第３期】２０２７年２月１５日（月）から２月１６日（火）まで

（注）　持参する場合の受付時間は，９時００分から１７時００分までとします。（土・日・祝日を除く）
郵送する場合は，それぞれ
【第１期】２０２６年８月２４日（月）１７時００分まで
【第２期】２０２７年１月　８日（金）１７時００分まで
【第３期】２０２７年２月１６日（火）１７時００分まで
に必着としますが，これ以降に到着したものは，それぞれ
【第１期】２０２６年８月２３日（日）
【第２期】２０２７年１月　７日（木）
【第３期】２０２７年２月１５日（月）
までの消印のあるものに限り受理します。郵便事情等を十分考慮の上，余裕を持って発送してください。
また，発送時に，到着日時を必ず確認しておいてください。

（３）提出先

〒７００－８５３０　岡山市北区津島中三丁目１番１号
岡山大学教育学系教務学生グループ
電話（０８６）２５１－７６０４

（４）出願上の注意
ア　出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
イ　出願書類のうち外国語による証明書については，日本語の訳文を添付してください。
ウ　出願書類受理後は，いかなる理由があっても返却しません。
エ　出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
オ　出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は，入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。
カ　改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について,志願票の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できますが，その場合は改姓（名）の日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）を添付してください。

（５）出願に必要な書類等
ア　全員が提出するもの

①　志　願　票 受　験　票 写　真　票	本研究科の所定様式により，入学志願者本人が作成してください。なお，志願票２枚目下部の日付と氏名の記載欄については必ず自筆してください。 「指導を希望する教員の氏名」欄は必ず記入してください。記入する際は，研究内容等に関して指導を希望する教員と出願前に必ず相談してください。教員の教育研究分野等については，「**教員教育研究分野一覧**」（６５ページ）を参照してください。 また，総合窓口（edsci-grad@okayama-u.ac.jp）へも出願前に相談することができます。相談は余裕を持って出願期間前にお願いします。 なお，指導教員の確定は，入学後になります。 受験票と写真票については手書きで作成してください。
②　写　　真	縦４cm×横３cm，上半身，無帽，正面向きで出願前３か月以内に撮影した写真２枚を，「志願票」「写真票」の所定欄にのりで貼り付けてください。貼る前に，写真の裏面に志望専攻名と氏名を記入してください。

③　入学検定料 支払証明書 貼　付　票	３０，０００円（支払手数料が別に必要です。） 入学検定料の支払方法は，入学検定料収納システムにより，コンビニエンスストア，クレジットカード，郵便局・銀行 ATM，ネットバンキングのいずれかでお支払いください。入学検定料の支払確認後，「入学検定料支払証明書」をダウンロードして印刷し，入学検定料支払証明書貼付票の所定欄にのりで貼り付けてください。入学検定料収納システムについては，「**Ⅷ　入学検定料支払の流れ**」（５７ページ）を参照ください。 ＜入学検定料の返還について＞ 次の場合を除き，いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。 1)　入学検定料を支払ったが，出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 2)　入学検定料を誤って二重に支払った場合 3)　下記入学検定料の免除に該当する者が，出願期間内に証明書等の取得が困難なため，入学検定料を支払い，所定の出願手続きを行った場合 ※1)及び 2)の返還にかかる振込手数料は志願者の負担となり，実際の返還額は振込手数料を差し引いた金額となります。 ※返還手続きの申請期限は，当該選抜に係る入学の日の前日までとします。ただし，検定料を納付した日から 3 か月を経過する日がこれより後である場合は，その日までとします。 ＜入学検定料の免除について＞ 本学では，2025 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し，進学機会の確保を図るために，入学検定料免除の措置を講じます。 詳細については，岡山大学大学院教育学研究科ホームページ （https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/） をご確認ください。
④　研究概要調書	本研究科の所定様式により，作成してください。
⑤　成績証明書	出身大学の長又は学部長が作成し，厳封したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合，出身大学に編・転入学した場合は，そのすべてにわたり提出してください。なお，本学在学中の入学志願者は厳封不要です。 ただし，中国の最終学校の成績証明書は，CSSD（教育部学位与研究生教育发展中心）が運営する CHSI（学信網）への認証申請を必ず行うこと。 ＜CHSI 認証申請及び認定書（以下「電子認証報告書」という）に関する特記事項＞ １）中国の大学の成績証明書の電子認証報告書は，CHSI から直接岡山大学へメールにより送付されるものに限り有効です。学生本人が受取り，岡山大学へ提出した電子認証報告書は無効となります。 ２）電子認証報告書が発行されない場合又は電子認証報告書が無効な場合は，入学許可を取り消します。 ３）必ず出願手続をする前に，認証手続を行ってください。認証手続きは，https://www.chsi.com.cn/ より申請し，認証結果の送付先として，岡山大学教育学系教務学生グループメールアドレス ed-kyomu@adm.okayama-u.ac.jp を指定してください。 ４）電子認証報告書の照合に必要なため，身分証番号を別途メールでお知らせください。
⑥　卒業（見込） 証　明　書	出身大学の長又は学部長が作成したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合は，そのすべてにわ

	たり提出してください。
⑦ 受験票等送付用封筒	市販の長形３号封筒の表に，入学志願者本人の住所，氏名及び郵便番号を明記し，４１０円分（速達料金を含む）の切手を貼ってください。受験票を送付するのに使用します。

イ　必要に応じて提出するもの

⑧ 住民票の写し	日本に在住する外国人の入学志願者は，市区町村長の発行した在留資格・在留期間が明記された証明書を提出してください。
⑨ 学位授与(申請受理)証明書等	「２　出願資格」の（２）に該当する（見込み）入学志願者は，次のものを提出してください。 〔学位を授与された入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請中の入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与申請受理証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請予定の入学志願者〕 短期大学又は高等専門学校長が作成し，厳封した次の証明書を提出してください。 1)　専攻科の修了見込証明書 2)　学位の授与を申請する予定である旨の証明書（様式任意）
⑩ 出願資格を証明する書類等	「２　出願資格」の（８）に該当する（見込み）入学志願者は，出願資格を証明する書類を提出してください。
⑪ 入学資格審査結果通知書の写し	「２　出願資格」の（９），(10) に該当する入学志願者は提出してください。
⑫ 履歴書	「２　出願資格」の（３），（４），（５），（６）に該当する入学志願者は，本研究科の所定様式により，作成してください。なお，日付と氏名の記載欄については必ず自筆ないしは押印をしてください。

（６）個人情報の利用目的

提出された出願書類等及び記載されている個人情報は，入学者選抜に係る業務に使用します。ただし，入学者については志願票に記載された氏名，性別，生年月日，通知先，出身学校等の個人情報を，本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また，合格者の受験番号，氏名（漢字・カナ）の個人情報については，本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお，入学者のうち，入学料免除申請者，入学料徴収猶予申請者，授業料免除申請者及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等申請者については，入学試験成績及び学業成績証明書を，それぞれの学力判定処理に利用することがあります。

４　受験票の交付

（１）受験票は，

【第１期】２０２６年８月２８日（金）頃
【第２期】２０２７年１月１４日（木）頃
【第３期】２０２７年２月１７日（水）頃

に本人あてに発送します。

なお，それぞれ

【第１期】２０２６年９月　４日（木）
【第２期】２０２７年１月２１日（木）
【第３期】２０２７年２月２４日（水）

までに到着しない場合には，次の連絡先に連絡してください。

岡山大学教育学系教務学生グループ　【電話（０８６）２５１－７６０４】

（２）受験票は，試験当日及び入学手続の際に必要となりますので，大切に保管しておいてください。

５　入学者選抜方法等

入学者の選抜は，書類審査，小論文及び面接（口述試験を含む。）の結果を総合して行います。

（１）試験内容

【小論文に関する注意事項】

小論文は，題意をとらえて，論拠を示しつつ，批判的に自分の意見を展開する力を確認します。なお，小論文は，同じ問題が日本語と英語で出題されるので，どちらかを選んで解答します。

【面接（口述試験を含む。）に関する注意事項】

面接（口述試験を含む。）では，志願者が提出した研究概要調書を基に，志願者が培ってきた専門性及び教育に対する考え方を評価します。

（注１）演奏表現法に関する研究概要調書を提出した志願者は，面接（口述試験を含む。）で任意の１曲の演奏を課します。伴奏者を同伴できない場合は，本専攻で伴奏者を用意しますので，出願書類に伴奏楽譜を添えて提出してください。演奏表現法以外の芸術表現（音楽）や，音楽創造等に関連する研究概要調書を提出した志願者は，面接（口述試験を含む。）で新曲視唱を課します。

（注２）美術に関する研究概要調書を提出した志願者は，面接（口述試験を含む。）で美術に関する研究活動についてのプレゼンテーションを課します。制作した作品，論文，ポートフォリオ等の研究成果物を持参してください。提出作品は当日持参が原則ですが，住所が遠方である等の理由により当日持参が困難な場合は，事前に教育学系教務学生グループへ問い合わせてください。

（２）配点

書類審査	小論文	面　接 （口述試験を含む。）	計
１００点	１００点	３００点	５００点

（３）試験日程

試験日	試験科目	試験時間
【第１期】 ２０２６年9月２６日（土） 【第２期】 ２０２７年2月　６日（土） 【第３期】 ２０２７年3月　６日（土）	小論文	９時３０分～１１時３０分
	面　接 （口述試験を含む。）	１２時３０分～１７時００分 終了予定

（４）試験場

岡山大学教育学部講義棟　　【岡山市北区津島中三丁目１番１号】

①　ＪＲ岡山駅運動公園口（西口）から「４７」系統の岡電バスで「岡大西門」下車，徒歩５分

②　ＪＲ岡山駅後楽園口（東口）から「１７」「６７」系統のいずれかの岡電バスで「岡大東門」下車，徒歩２分

③　ＪＲ岡山駅後楽園口（東口）から「１６」「２６」「３６」「８６」系統のいずれかの岡電バスで「岡山大学筋」下車，徒歩約１５分

④　ＪＲ津山線「法界院駅」下車，徒歩約１０分

６　合格者発表

合格者の発表は，次のとおり本研究科ホームページに掲載します。
（https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/）
※掲示による合格者発表は行いません。

日　　時	掲示場所
【第１期】２０２６年１０月　９日（金）　９時００分の予定 【第２期】２０２７年　２月１２日（金）　９時００分の予定 【第３期】２０２７年　３月１２日（金）１３時００分の予定	本研究科ホームページ

ア　同日付で合格者には合格通知書等を本人宛に発送します。
イ　合格者発表日から約１週間，合格者の受験番号を掲載します。
ウ　電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

７　入 学 手 続

（１）入学手続方法

詳細は，合格者に別途郵送します。

（２）入学手続期間

【第１期】２０２６年１２月　３日（木）及び１２月　３日（金）の予定
【第２期】２０２７年　２月１９日（金）及び　２月２２日（月）の予定
【第３期】２０２７年　３月１６日（火）及び　３月１７日（水）の予定

（３）令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者・令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者登録通知書（写し）の提出について

教育科学専攻に合格し，令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験・令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験終了後に，令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者・令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者として登録された方は，登録通知書の写しを提出してください。

８　そ の 他

（１）入学料及び授業料

共通事項「Ⅻ 入学料及び授業料」（６５ページ）を参照してください。

（２）修学援助

修学援助の一環として，入学料免除・徴収猶予，授業料免除及び奨学金等の制度があります。

（3）採用候補者名簿への登録の有効期間延長

令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項２２ページより抜粋

令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の結果，採用候補者として登録された者が，大学院等へ進学する場合，採用された校種・職種，教科等の専修免許状取得を条件に，その採用候補者名簿の登録の有効期間を，各大学院等の修業年限に合わせて，修了までの期間分延長することができる。

令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項１３ページより抜粋

大学院又は教職大学院（以下「大学院等」という。）在学者及び大学院等進学予定者に対する特例

採用候補者名簿に登録された者のうち，大学院等在学者及び大学院等進学予定の大学４年生が，大学院等への修学の継続又は進学を希望する場合，以下の①，②のすべての要件に該当することを条件に，本人が岡山市教育委員会に申し出を行い，許可を受けた者に限り，採用候補者名簿登録の有効期間を延長することができる。

① 令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験で採用候補者名簿に登録された校種，教科と同じ校種，教科（小中連携推進枠の採用候補者は小学校，中学校両方）の専修免許状を取得すること。
② 延長する採用候補者名簿登録期間内に大学院修士課程又は教職大学院専門職学位課程を修了し，専修免許状を取得すること。

【延長期間について】

修業年限を限度として，大学院等進学者は２年間，大学院等修学継続者は１年間（修業年限が３年制の大学院等１年生の場合は２年間）とする。また，４年生で大学院１年生の科目を履修している者等の中で，大学卒業後，１年で修士(*)の学位を取得し，今年度実施の採用試験に合格した場合，１年間の延長が可能。

(*)教職修士（専門職）を含む。

※詳細は令和９年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項，令和８年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項をそれぞれご確認ください。

※他の自治体については，当該教育委員会にお問い合わせの上，ご確認ください。

共　通　事　項

Ⅷ 入学検定料支払の流れ

入学検定料支払の流れは、以下のとおりです

STEP 1 事前準備 → STEP 2 入学検定料支払サイトにアクセス → STEP 3 個人情報の登録 → STEP 4 入学検定料の支払い方法 → STEP 5 入学検定料支払証明書の印刷

STEP 1 事前準備

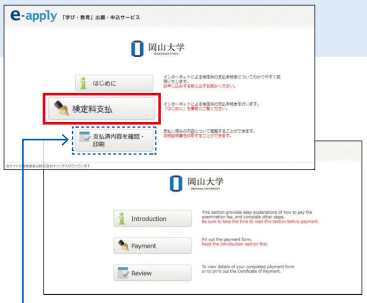
インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
（スマートフォン、タブレットは非推奨）



STEP 2 入学検定料支払サイトにアクセス

日本語サイト
または、
英語サイト
または、
大学ホームページからアクセス

https://e-apply.jp/n/okayama-payment-jpn
https://e-apply.jp/n/okayama-payment-eng
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/index.html



STEP 3 個人情報の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

「支払済内容を確認・印刷」ボタンより、受付番号(*)、生年月日、メールアドレスを入力・ログインすると、自分が登録した内容確認、Web志願書の出力ができます。


①試験方式、研究科等



②テスト送信メールの確認
テストメール送信を行い、登録アドレスにテストメール受信の確認後、メールアドレス下の【メール確認済】のチェック☑を入れてください。


③個人情報（氏名・住所等）



④申込登録完了
受付番号(12桁)は必ず控えてください。
個人情報を確認する場合と、入学検定料支払証明書を出力する際に必要になります。



⑤入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード


⑥入学検定料支払証明書
（イメージ）

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元（@e-apply.jp）からのメール受信を許可してください。　※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。
※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、個人情報登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 4

入学検定料の支払い方法

1 クレジットカードでの支払い

個人情報の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

個人情報の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

個人情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン / デイリーヤマザキ / ヤマザキデイリーストアー / セイコーマート

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi / LAWSON / MINISTOP / マルチコピー機 / あなたと、コンビに、FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

個人情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン

店頭レジ
↓
レジで「インターネット代金支払い」と伝える
↓
「払込票番号（13桁）」を伝える
↓
レジで検定料を現金で支払う※2
↓
領収書（レシート形式）を必ず受け取る

デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー

店頭レジ
↓
レジで「オンライン決済」と伝える
↓
「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
↓
レジで検定料を現金で支払う※2
↓
領収書（レシート形式）を必ず受け取る

ローソン ミニストップ

Loppi
↓
「各種番号をお持ちの方」を選択
↓
「お客様番号（11桁）」入力
↓
「マルチペイメントサービス」を選択
↓
「確認番号（6桁）」入力
↓
支払い内容確認
↓
発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※2
申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
↓
払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る

ファミリーマート

マルチコピー機※1
↓
「代金支払い/チャージ（コンビニでお支払い Payment/Charge）」を選択
↓
「お客様番号（11桁）」入力
↓
「確認番号（6桁）」入力
↓
支払い内容確認
↓
払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る

セイコーマート

店頭レジ
↓
レジで「インターネット代金支払い」と伝える
↓
「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
↓
レジで検定料を現金で支払う※2
↓
払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM

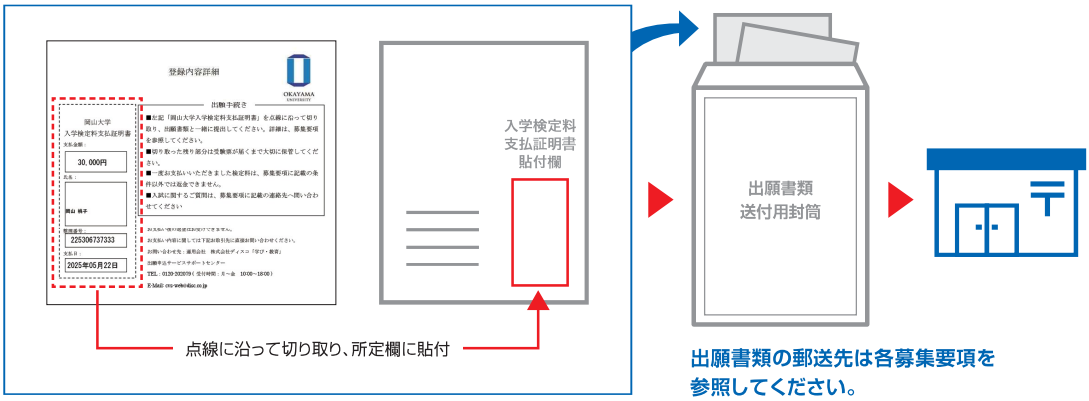
ペイジー対応銀行ATM
↓
「税金・料金払い込み」などを選択
↓
収納機関番号「58021」を入力
↓
「お客様番号（11桁）」入力
↓
「確認番号（6桁）」入力
↓
支払い内容確認
↓
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※2
↓
ご利用明細書を必ず受け取る

※1：店舗によっては、マルチコピー機でなくfamiポートを利用する場合があります。
※2：ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP 5

入学検定料支払証明書の印刷

個人情報登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、入学検定料支払証明書を点線に沿って切り取り、所定欄へ添付してください。その他の出願に必要な書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から**「書留・速達郵便」**で郵送してください。※出願締切日は各募集要項を参照してください。



出願書類の郵送先は各募集要項を参照してください。

〈支払完了〉

出願時の注意点

出願は学生募集要項記載の必要書類と入学検定料支払証明書を併せて郵送して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

支払は24時間可能です。個人情報登録、入学検定料の支払は出願締切日17時（営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります）です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

Ⅸ　出願にあたっての個別の事前相談

専門職学位課程 教職実践専攻における「学校教員養成特別プログラム」及び「養護教諭養成特別プログラム」（いずれも３年制）への入学志願者には，出願の条件として，個別の事前相談を実施しますので，次により申込書類を請求し，受付期間内に提出してください。

申込書類請求方法	【第１期】は，２０２６年6月１２日（金）までに， 【第２・３期】は，２０２６年１０月３０日（金）までに， 以下のとおりメールで請求してください。 宛　　先：ed-kyomu@adm.okayama-u.ac.jp メール件名：【個別の事前相談申込】〇〇〇〇養成特別プログラム・氏名 ※「〇〇〇〇」には，出願を希望するプログラム名を記入すること。 土・日・祝日等を除き３日以内にメールの返信がない場合は，以下まで電話連絡をしてください。 岡山大学教育学系教務学生グループ【電話（０８６）２５１－７６０４】
申込書類受付期間	【第１期】２０２６年　6月２２日（月）～6月２６日（金） 【第２・３期】２０２６年１１月９日（月）～１１月１３日（金）

Ⅹ　出願資格における個別の入学資格審査

以下に該当する入学志願者は，出願前に，入学資格認定のための個別入学資格審査を行いますので，次により申請書類を請求し，期限までに提出してください。

専門職学位課程 教職実践専攻
13～14 ページ【現職教員入試（自己推薦型）】の「2 出願資格」の（9），（10）に該当する方
19～20 ページ【現職教員入試】の「2 出願資格」の（9），（10）に該当する方
25～26 ページ【一般入試】の「2 出願資格」の（9），（10）に該当する方
修士課程 教育科学専攻
33～34 ページ【推薦入試】の「2 出願資格」（3）の⑨，⑩に該当する方
40～41 ページ【外国人留学生入試】の「2 出願資格」（1）の⑨，⑩に該当する方
48～49 ページ【一般入試】の「2 出願資格」の（9），（10）に該当する方

申 請 書 類 請求・提出先	〒７００－８５３０　岡山市北区津島中三丁目１番１号 岡山大学教育学系教務学生グループ 電話（０８６）２５１－７６０４
申請書類請求方法	「教育学研究科入学資格審査申請書類請求」と朱書きした封筒に，返信用封筒を同封し，請求先あてに郵送してください。 〔返信用封筒〕 長形３号封筒（23.5 ㎝×12 ㎝）に，入学志願者本人の住所，氏名及び郵便番号を明記し，４１０円分（速達料金を含む）の切手を貼付してください。
申請書類提出期限	【第１期】２０２６年　７月２２日（水）　必着 【第２期】２０２６年１２月　７日（月）　必着 【第３期】２０２７年　１月１５日（金）　必着

Ⅺ 障がい等のある方の出願

障がい等のある入学志願者は，受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので，**出願に先立ち**，次により相談してください。

相談結果の通知及び特別な配慮に基づく必要な措置を講ずるための所要時間を考慮し，少しでも早く相談してください。

申請書類 請求・提出先	〒７００－８５３０　岡山市北区津島中三丁目１番１号 岡山大学教育学系教務学生グループ 電話（０８６）２５１－７６０４
相談方法	書面により相談を受け付けます。下記の申請書類請求・提出先に「出願に伴う事前相談書」を請求して，医師の診断書，障害者手帳の写し（交付されている方のみ）を添付して提出してください。必要に応じて面談を行うことがあります。
相談期限	【第１期】２０２６年　７月２２日（水）　必着 【第２期】２０２６年１２月　７日（月）　必着 【第３期】２０２７年　１月１５日（金）　必着

Ⅻ 教職実践専攻における標準修業年限の変更について

本研究科専門職学位課程教職実践専攻では，専門職大学院設置基準第３条に基づき，本研究科が教育上の必要があると認める場合，一定の教職経験を有する方を対象に，課程修了要件に関して，修得する単位の一部免除や教員研修等における学修を授業科目の履修とみなし，単位授与をおこなうことにより，標準修業年限を２年から１年以上２年未満の期間に変更できます。

特定の科目の免除については「**Ⅻ 教職実践専攻における「学校における実習科目」**の免除について」，単位授与については「**ⅩⅣ 教職実践専攻における「岡山大学教職大学院ラーニングポイント制」について**」をそれぞれ参照してください。

ⅩⅢ 教職実践専攻における「学校における実習科目」の免除について

本研究科では，専門職大学院設置基準第２９条第２項に基づき，一定の教職経験を有する方を対象に，専門職学位課程教職実践専攻の課程修了要件のうち**「学校における実習科目」**により修得する単位の一部を免除することができます。

免除対象科目	単位数	免除審査対象者	免除審査方法等
課題検証実習	６単位	６年以上の教職経験を有する方	出願書類「課題論文」等により免除の可否を審査します。

XIV　教職実践専攻における「岡山大学教職大学院ラーニングポイント制」について

本研究科専門職学位課程教職実践専攻では，教職実践専攻が編成する学修プログラムにおいて，教員研修等における学修を教職実践専攻の授業科目の履修とみなし，単位を授与する制度「岡山大学教職大学院ラーニングポイント制」を設けています。

単位授与の対象とする教員研修等は，独立行政法人教職員支援機構，岡山県教育委員会もしくは岡山市教育委員会との連携協定または外国の大学等との大学間交流協定もしくは部局間交流協定に基づき，原則として教職実践専攻又は岡山大学教師教育開発センターの教員が計画・実施に深く関与し，教職実践専攻が教職実践専攻の教育水準を有すると認める教員研修等と定めています。

教員研修等にはそれぞれポイント数が定められており，学修プログラムでの修了要件を満たすことによりポイント数に応じた**「選択科目」**の単位が授与されます。

［参考］

専門職学位課程教職実践専攻　課程修了要件（２０２６年度入学生用）

共通科目	**選択科目**	**学校における 実 習 科 目**	総単位数
２６単位	１０単位	１０単位	４６単位

XV 教育方法・履修方法の特例及び長期履修制度について

１　専門職学位課程 教職実践専攻

（１）教育方法の特例

専門職学位課程教職実践専攻では，正規採用の現職教員の方を対象に次のような修学の便宜を図ります。

昼間に開講する授業を中心にしつつ，夜間にも適宜開講する形の昼夜開講制をとります。

この特例の適用を希望する方は，あらかじめ，その旨を志願票に明記して受験してください。

（２）長期履修制度

ア　長期履修制度は，「学生が，職業を有しているなどの事情により，修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する旨を申し出たときは，その計画的な履修を認めることができる」という制度です。また，本制度の適用を申請しそれが認められた場合，通常の２年制の方は，納入する授業料総額は２年間分でよく，２年間分の授業料を，計画した履修年数（最長４年間）で除した額を毎年納入します。学校教員養成特別プログラム及び養護教諭養成特別プログラム（いずれも３年制）の方は，納入する授業料総額は３年間分でよく，３年間分の授業料を，計画した履修年数（最長６年間を予定）で除した額を毎年納入します。

本研究科では，専門職学位課程教職実践専攻は次に該当する方を対象に本制度を取り入れています。

長期履修を申請することができる者は，次の各号に掲げる要件を満たす者又は研究科長がそれに準ずると認めた者とする。

一　本研究科に入学する者又は入学後１年未満の者

二　勤務（臨時雇用・非常勤雇用を含む），育児，介護等の事情により，フルタイム学生として標準修業年限では本研究科の教育課程の履修が困難な者

イ　本制度の適用を希望する方は，あらかじめ志願票に明記して受験してください。合格者は，入学手続時に別途長期履修制度の申請手続をしてください。その後，本研究科において審査を行います。

２　修士課程 教育科学専攻

（１）教育方法の特例

本研究科では大学院設置基準第１４条に定める教育方法の特例の趣旨に基づき，修士課程教育科学専攻では，社会人を対象に次のような修学の便宜を図ります。

昼間に開講する授業を中心にしつつ，夜間にも適宜開講する形の昼夜開講制をとります。この特例の適用を希望する方は，あらかじめ，その旨を志願票に明記して受験してください。

（２）履修方法の特例

本研究科修士課程教育科学専攻では，社会人を対象に大学院設置基準第１４条に定める教育方法の特例の趣旨に基づき，次のような修学の便宜を図ります。

学生が職業を有しているなどの事情により，２の（１）の昼夜開講制をとった場合でも，標準履修要件単位数による修了がとても困難であると判断される場合，履修要件単位数の条件が緩和されます。この特例の適用を希望する方は，入学後１年次の４月までに別途申請手続をしてください。その後，本研究科において審査を行います。

［参考］

抜粋　大学院設置基準（昭和 49 年 6 月 20 日　文部省令第 28 号）

（教育方法の特例）

第十四条　大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。

［参考］

修士課程教育科学専攻　課程修了要件（２０２６年度入学生用）

（１）教育学学位プログラム

標準修了要件単位数（教育学研究科規程第１１条第２項）

研究科共通科目	大学院共通科目	プログラム専門科目		大学院共通科目（課題研究）	計
		課題解決型科目	講義・演習科目		
１単位	３単位	８単位	１８単位	４単位	３４単位

大学院設置基準第１４条適用による修了要件単位数（教育学研究科規程第１１条第４項）

研究科共通科目	大学院共通科目	プログラム専門科目		大学院共通科目（課題研究）	計
		課題解決型科目	講義・演習科目		
３０単位				４単位	３４単位

（2）教育データサイエンス学位プログラム

標準修了要件単位数（教育学研究科規程第１１条第３項）

研究科共通科目	大学院共通科目	プログラム専門科目		大学院共通科目（課題研究）	計
		教育専門科目	教育データサイエンス科目		
１単位	３単位	１３単位	１７単位	４単位	３８単位

大学院設置基準第１４条適用による修了要件単位数（教育学研究科規程第１１条第４項）

研究科共通科目	大学院共通科目	プログラム専門科目		大学院共通科目（課題研究）	計
		教育専門科目	教育データサイエンス科目		
３４単位				４単位	３８単位

（3）長期履修制度

ア　長期履修制度は，「学生が，職業を有しているなどの事情により，修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する旨を申し出たときは，その計画的な履修を認めることができる」という制度です。また，本制度の適用を申請しそれが認められた場合，納入する授業料総額は２年間分でよく，２年間分の授業料を，計画した履修年数（最長４年間）で除した額を毎年納入します。

本研究科では，修士課程教育科学専攻は次に該当する方を対象に本制度を取り入れています。

長期履修を申請することができる者は，次の各号に掲げる要件を満たす者又は研究科長がそれに準ずると認めた者とする。

一　本研究科に入学する者又は入学後１年未満の者

二　勤務（臨時雇用・非常勤雇用を含む），育児，介護等の事情により，フルタイム学生として標準修業年限では本研究科の教育課程の履修が困難な者

イ　本制度の適用を希望する方は，あらかじめ志願票に明記して受験してください。合格者は，入学手続時に別途長期履修制度の申請手続をしてください。その後，本研究科において審査を行います。

XVI　入学料及び授業料

区　分	金　額	備　考
入学料	282,000 円（予定額）	入学時に入学料改定が行われた場合には、改定時から新入学料が適用されます。
授業料 日本人学生等	年額　535,800 円（予定額） （前半期分：　267,900 円（予定額） 後半期分：　267,900 円（予定額））	入学時及び在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
授業料 外国人留学生※	年額　1,339,500 円（予定額） （前半期分：　669,750 円（予定額） 後半期分：　669,750 円（予定額））	

※外国人留学生は、出入国管理及び難民認定法（昭和二十六年政令第三百十九号）別表第一の四の表の留学の在留資格をもって在留する者をいう。その他の外国人学生は、「日本人学生等」に含む。

なお、2027 年 3 月時点で本学に在籍していた外国人留学生（非正規生にあっては研究生に限る。）については、引き続き本学に在籍して進学する場合に限り、従前の授業料額（年額 535,800 円）を適用する。

ⅩⅦ　修士課程 教育科学専攻　教員教育研究分野一覧（2027年4月予定）

List of Fields of Educational Research, Master's Program in Educational Science (As of April 2027)

※修士課程 教育科学専攻出願予定の方は，「教員教育研究分野一覧」を参考に，『志願票』の「指導を希望する教員の氏名」欄を必ず記入してください。
※「指導を希望する教員の氏名」欄を記入する際は，研究内容等に関して指導を希望する教員と出願前に必ず相談をしてください。

※Applicants for the Department of Educational Science should refer to this list and be sure to include the name of the professor they wish to be supervised by in their application form.
※Please be sure to consult with the professor you wish to be supervised by regarding your research topic and other details before applying.

○教育学学位プログラム
The Educational Degree Program

	職名 Job title	氏名 Name	電子メールアドレス email address ＋okayama-u.ac.jp	専門分野 Research Fields	教育科学プロジェクト研究 Educational Science Project Research
学校教育・心理学系 School Education and Psychology	教授 Professor	梶井　一暁 Kazuaki KAJII	kkajii@	教育学（教育史） Education (History of Education)	教育学研究科では、教育科学の知見を活かして、社会に存在する課題の解決を目指す教育科学プロジェクト研究を進めます。 教育科学専攻大学院学生はプロジェクト型学修（Project-Based Learning, PBL）を中心に、自分の着想を活かしながら教育科学プロジェクトに参画し学修します。PBLでは、指導を希望する教員を中心に、複数教員による学際的指導体制のもと、学修を進めます。このようなプロジェクトの取り組みが、教育科学に関する修士論文につながっていきます。 This graduate school conducts educational science project research aimed at solving various social problems by utilizing knowledge of educational science. Students primarily participate in educational science projects through Project-Based Learning (PBL), deepening their learning by utilizing their own ideas. PBL is conducted under an interdisciplinary guidance system involving multiple faculty members, centered around the supervising professor. This project activity leads to a master's thesis in educational science.
	教授 Professor	高旗　浩志 Hiroshi TAKAHATA	takahata@	教育社会学・学校社会学・教師教育学 Sociology of Education, Sociology of School, and Teacher Education	
	教授 Professor	寺澤　孝文 Takafumi TERASAWA	terasawa@	認知心理・ビッグデータ Cognitive psychology and big data	
	教授 Professor	三沢　良 Ryo MISAWA	misawa-r@	集団心理学・社会心理学 Group psychology・ Social psychology	
	教授 Professor	三宅　幹子 Motoko MIYAKE	miyake@	発達心理学 Developmental psychology	
	教授 Professor	平田　仁胤 Yoshitsugu HIRATA	yoshitsugu@	教育学（教育哲学） Education (Philosophy of Education)	
	准教授 Associate Professor	尾島　卓 Taku OJIMA	ojitaku@	教育学（教育方法学） Education (Educational Methodology)	
	准教授 Associate Professor	安永　和央 Kazuhiro YASUNAGA	yasunaga@	教育測定学・テスト理論・教育心理学 Educational measurement, test theory, and educational psychology	
発達支援学系 Developmental Support	教授 Professor	片山　美香 Mika KATAYAMA	kmika@	臨床発達心理学 Clinical Developmental Psychology	
	教授 Professor	上村　弘子 Hiroko KAMIMURA	kamimu_h@	学校保健（養護実践学） School Health (Practical school health promotion)	
	教授 Professor	西山　修 Osamu NISHIYAMA	osam@	保育内容の研究 Research on childcare content	
	教授 Professor	横松　友義 Tomoyoshi YOKOMATSU	yokoma@	幼児教育 Early childhood education	
	准教授 Associate Professor	津島　愛子 Aiko TSUSHIMA	aiko2013@	学校保健（学校保健医科学） School Health (School Health Medical Science)	
	准教授 Associate Professor	馬場　訓子 Noriko BABA	nori-baba@	保育内容の研究 Research on childcare content	
	講師 Lecturer	大平　修也 Shuya OHIRA	sohira@	幼児教育・造形教育 Early childhood education and art education	
社会・言語教育学系 Social and Linguistic Education	教授 Professor	阿部　真理子 Mariko ABE	abema@	外国語教育・コーパス言語学 Foreign language education and corpus linguistics	
	教授 Professor	浮田　真弓 Mayumi UKIDA	maukida@	国語科教育 Japanese Language Education	
	教授 Professor	木村　功 Takumi KIMURA	kimutaku@	国文学 Japanese Literature	
	教授 Professor	桑原　敏典 Toshinori KUWABARA	kuwabara@	市民性教育・グローバルシティズンシップ Citizenship Education, Global Citizenship and School-Community Partnerships	
	教授 Professor	土屋　聡 Satoshi TSUCHIYA	tsuchi-s@	漢文学 Chinese Literature	
	教授 Professor	松多　信尚 Nobuhisa MATSUTA	matta@	自然地理学 Physical Geography	
	教授 Professor	村井　良介 Ryousuke MURAI	murair@	日本史 Japanese History	
	准教授 Associate Professor	大熊　正哲 Masanori OHKUMA	ohkuma@	経済学 Economics	
	准教授 Associate Professor	岡田　和也 Kazuya OKADA	kazokada@	英米文学 English and American Literature	
	准教授 Associate Professor	小山　尚史 Takashi KOYAMA	tkoyama@	英語科教育 English education	
	准教授 Associate Professor	高田　宏史 Hirofumi TAKADA	h_takada1978@	政治学（政治哲学） Political Science (Political Philosophy)	
	准教授 Associate Professor	又吉　里美 Satomi MATAYOSHI	satomim@	日本語学 Japanese linguistics	
	准教授 Associate Professor	宮﨑　宏志 Hiroshi MIYAZAKI	sophia@	倫理学 Ethics	
	助教 Assistant Professor	矢口　啓朗 Hiroaki YAGUCHI	hiroaki.yaguchi@	ロシア外交史・ヨーロッパ国際関係史 Russian diplomatic history and European international relations history	

ⅩⅦ　修士課程 教育科学専攻　教員教育研究分野一覧（2027年4月予定）

List of Fields of Educational Research, Master's Program in Educational Science (As of April 2027)

※修士課程 教育科学専攻出願予定の方は，「教員教育研究分野一覧」を参考に，『志願票』の「指導を希望する教員の氏名」欄を必ず記入してください。
※「指導を希望する教員の氏名」欄を記入する際は，研究内容等に関して指導を希望する教員と出願前に必ず相談をしてください。

※Applicants for the Department of Educational Science should refer to this list and be sure to include the name of the professor they wish to be supervised by in their application form.
※Please be sure to consult with the professor you wish to be supervised by regarding your research topic and other details before applying.

○教育学学位プログラム
The Educational Science Degree Program

	職名 Job title	氏名 Name	電子メールアドレス email address ＋okayama-u.ac.jp	専門分野 Research Fields	教育科学プロジェクト研究 Educational Science Project Research
自然教育学系 Natural Education	教授 Professor	安藤　元紀 Motonori ANDO	andom@	生命科学・環境科学 Life Sciences & Environmental Sciences	教育学研究科では、教育科学の知見を活かして、社会に存在する課題の解決を目指す教育科学プロジェクト研究を進めます。 教育科学専攻大学院学生はプロジェクト型学修（Project-Based Learning, PBL）を中心に、自分の着想を活かしながら教育科学プロジェクトに参画し学修します。PBLでは、指導を希望する教員を中心に、複数教員による学際的指導体制のもと、学修を進めます。このようなプロジェクトの取り組みが、教育科学に関する修士論文につながっていきます。 This graduate school conducts educational science project research aimed at solving various social problems by utilizing knowledge of educational science. Students primarily participate in educational science projects through Project-Based Learning (PBL), deepening their learning by utilizing their own ideas. PBL is conducted under an interdisciplinary guidance system involving multiple faculty members, centered around the supervising professor. This project activity leads to a master's thesis in educational science.
	教授 Professor	石川　彰彦 Teruhiko ISHIKAWA	teruhiko@	有機化学・環境化学 Organic Chemistry and Environmental Chemistry	
	教授 Professor	伊藤　恵司 Keiji ITOH	itoh@	物理学・科学教育 Physics and Science Education	
	教授 Professor	稲田　佳彦 Yoshihiko INADA	y-inada@	物理学・科学教育 Physics and Science Education	
	教授 Professor	中川　征樹 Masaki NAKAGAWA	nakagawa@	幾何学 Geometry	
	教授 Professor	中村　登 Noboru NAKAMURA	n-nakamu@	解析学 Analysis	
	教授 Professor	宮内　通孝 Michitaka MIYAUCHI	miyauchi@	代数学 Algebra	
	准教授 Associate Professor	仲田　研登 Kento NAKADA	nakada@	代数学 Algebra	
	准教授 Associate Professor	原田　太郎 Taro HARADA	tarohara@	生物学・園芸学 Biology and Horticulture	
	助教 Assistant Professor	佐野　亘 Wataru SANO	w.sano@	地質学・沿岸環境学 Geology and Coastal Environment	
芸術教育学系 Art Education	教授 Professor	清田　哲男 Tetsuo KIYOTA	kiyota925@	美術科教育・デザイン教育 Art education and design education	
	教授 Professor	早川　倫子 Rinko HAYAKAWA	rinko@	音楽教育学 Music Education	
	教授 Professor	藤田　雅也 Masaya FUJITA	fujita0101@	美術科教育・彫刻 Art Education and Sculpture	
	教授 Professor	☆山本　和史 Kazufumi YAMAMOTO	kazuyama@	工芸 Crafts	
	准教授 Associate Professor	諸田　大輔 Daisuke MOROTA	d-morota@	器楽(管楽器・フルート) Instrumental music (wind instruments, flute)	
	講師 Lecturer	髙須　裕美 Hiromi TAKASU	takasu@	声楽 Voice	
	助教 Assistant Professor	松浦　藍 Ai MATSUURA	matsuura522@	美術科教育・絵画教育 Art education and Painting education	
生活・健康スポーツ学系 Lifestyle/Health and Sports Science	教授 Professor	☆足立　稔 Minoru ADACHI	adachi@	保健体育科教育 Health and Physical Education	
	教授 Professor	入江　隆 Takashi IRIE	irie@	電気・技術教育 Electrical and Technical Education	
	教授 Professor	笠井　俊信 Toshinobu KASAI	kasai@	教育情報工学 Educational Information Engineering	
	教授 Professor	酒向　治子 Haruko SAKO	sakou-h@	舞踊芸術学・身体教育学 Dance Arts and Physical Education	
	教授 Professor	篠原　陽子 Yoko SHINOHARA	sw20@	被服学 Clothing Education	
	准教授 Associate Professor	野毛　宏文 Hirofumi NOGE	noge@	機械・技術教育 Mechanical and Technical Education	
	准教授 Associate Professor	原　祐一 Yuichi HARA	yuichi@	スポーツ社会学・体育科教育 Sociology of Sport and Physical Education	
	准教授 Associate Professor	久成　三有紀 Miyuki HISANARI	hisanari@	食物学 Food Science	
	講師 Lecturer	髙橋　徹 Toru TAKAHASHI	t.takahashi@	体育・スポーツ哲学 Philosophy of Physical Education and Sports	
	講師 Lecturer	榎本　翔太 Shota ENOMOTO	s-enomoto@	バイオメカニクス・スポーツ医学・トレーニング科学 Biomechanics, Sports Medicine, and Training Science	

☆は2028年3月末退職予定教員を示しています。
※各教員の専門分野の詳細は岡山大学Webサイト （https://edu.okayama-u.ac.jp/graduate_school/staff/） で確認できます。
☆ indicates faculty members scheduled to retire at the end of March 2028.
※Details of each faculty member's area of expertise can be found on the Okayama University website （https://edu.okayama-u.ac.jp/graduate_school/staff/）

ⅩⅦ　修士課程 教育科学専攻　教員教育研究分野一覧（2027年4月予定）

List of Fields of Educational Research, Master's Program in Educational Science (As of April 2027)

※修士課程 教育科学専攻出願予定の方は，「教員教育研究分野一覧」を参考に，『志願票』の「指導を希望する教員の氏名」欄を必ず記入してください。
※「指導を希望する教員の氏名」欄を記入する際は，研究内容等に関して指導を希望する教員と出願前に必ず相談をしてください。

※Applicants for the Department of Educational Science should refer to this list and be sure to include the name of the professor they wish to be supervised by in their application form.
※Please be sure to consult with the professor you wish to be supervised by regarding your research topic and other details before applying.

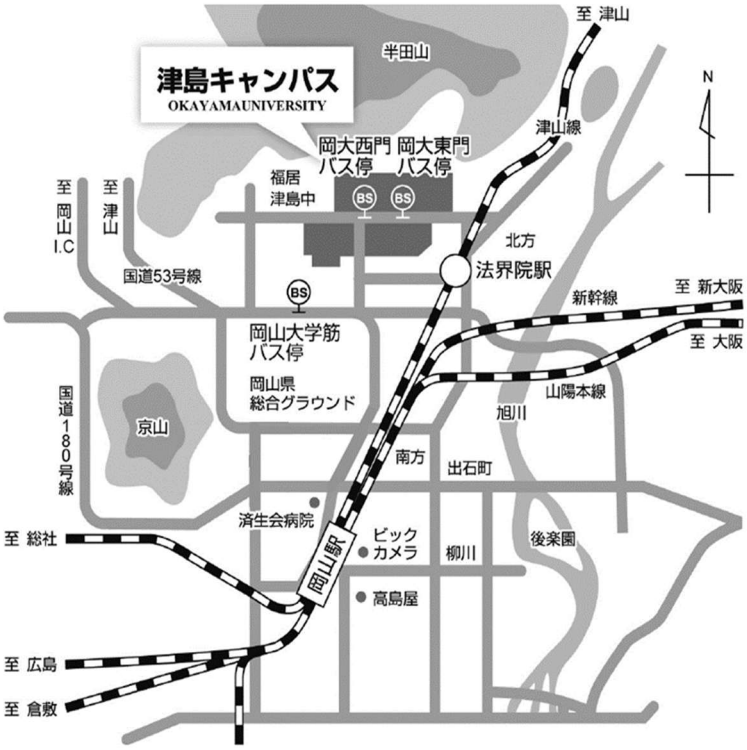
○教育データサイエンス学位プログラム

The Educational Data Science Degree Program

	職名 Job title	氏名 Name	電子メールアドレス email address ＋okayama-u.ac.jp	専門分野 Research Fields
教育データサイエンス Educational Data Science	教授 Professor	寺澤　孝文 Takafumi TERASAWA	terasawa@	認知心理・ビッグデータ Cognitive psychology and big data
	教授 Professor	三沢　良 Ryo MISAWA	misawa-r@	集団心理学・社会心理学 Group psychology・ Social psychology
	教授 Professor	三宅　幹子 Motoko MIYAKE	miyake@	発達心理学 Developmental psychology
	准教授 Associate Professor	大熊　正哲 Masanori OHKUMA	ohkuma@	経済学 Economics
	准教授 Associate Professor	安永　和央 Kazuhiro YASUNAGA	yasunaga@	教育測定学・テスト理論・教育心理学 Educational measurement, test theory, and educational psychology

※各教員の専門分野の詳細は岡山大学Webサイト （https://edu.okayama-u.ac.jp/graduate_school/staff/） で確認できます。
※Details of each faculty member's area of expertise can be found on the Okayama University website （https://edu.okayama-u.ac.jp/graduate_school/staff/）

Ⅻ　岡山大学大学院教育学研究科へのアクセス



○バス（岡山駅より）

・岡山駅運動公園口（西口）バスターミナル22番のりばから岡電バス【47】系統「（岡山大学経由）岡山理科大学」行きに乗車，「岡大西門」下車，徒歩５分

・岡山駅後楽園口（東口）バスターミナル13番のりばから岡電バス【17】系統「御野校前・妙善寺・（津島南）」行き又は【67】系統「榊原病院前・妙善寺・（津島南）」行きに乗車，「岡大東門」下車，徒歩２分

・岡山駅後楽園口(東口)バスターミナル７番のりばから岡電バス【16】系統「津高台団地･半田山ハイツ」行き，【26】系統「岡山医療センター国立病院」行き，【36】系統「辛香口」行き，【86】系統「運転免許センター」行きのいずれかに乗車，「岡山大学筋」で下車，徒歩15分

○ＪＲ（岡山駅より）

・岡山駅乗り換え，津山線「法界院駅」下車，徒歩10分

津島キャンパス配置図

